

**平成27年度
香取市市民意識調査結果報告書**

平成27年7月

香 取 市

— 目 次 —

第1 調査の概要

1 調査の目的	1
2 調査方法と回収結果	1
(1)調査対象	1
(2)調査方法	1
(3)調査期間	1
(4)回収結果	1
3 調査項目	1
4 留意点	2

第2 調査結果

1 住みやすさ・定住意識に関する調査結果	3
(1)住みやすさ意識調査結果	3
(2)住みやすさの理由調査結果	4
(3)住みにくさの理由調査結果	5
(4)定住意識調査結果	6
2 香取市への愛着に関する調査結果	7
(1)香取市への愛着の調査結果	7
(2)香取市のイメージ調査結果	8
(3)香取市の誇れるもの調査結果	9
(4)「香取ブランド農産物」に関する調査結果	10
3 香取市の取り組み（施策）の重要度・満足度、認知度調査結果	11
(1)分析方法の説明	11
(2)留意事項	11
(3)分析結果	13
1) 満足度からみた施策の分析	13
2) 満足率・不満率からみた施策の分析	14
3) 重要度からみた施策の分析	15

4) 満足度・重要度からみた施策の分析	16
5) 現在の取り組みについての認知度に関する調査結果	18
4 市民の行動調査結果	19
(1) 日常生活行動調査結果	19
(2) 居住地選択に関する調査結果	21
5 結婚・子育てに対する意識調査結果	22
(1) 結婚・子育てに対する意識調査結果	22
1) 結婚に対する意識調査結果	23
2) 結婚しない理由調査結果	25
3) 子供の数に関する意識調査結果	27
(2) 結婚・子育てに関する行政支援についての調査結果	29
1) 結婚に関する行政支援についての調査結果	29
2) 子育てに関する行政支援についての調査結果	30
6 市の公共施設の利用に関する調査結果	31
(1) 市の公共施設の利用状況調査結果	31
(2) 市の公共施設サービス全般に関する調査結果	33
7 自由意見のまとめ	36
8 回答者の属性	37

第3 資料

○市民意識調査 調査票	42
-------------	----

第1 調査の概要

1 調査の目的

市民の市政に対する評価やニーズを統計的に把握し、今年度に策定する「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略」や、今後の市政運営にあたっての基礎資料とするために調査を実施しました。

2 調査方法と回収結果

(1) 調査対象

平成 27 年 4 月 1 日時点における住民基本台帳から、満 18 歳以上の 2,500 人を無作為抽出しました。

(2) 調査方法

調査票を郵送にて配布・回収しました。

(3) 調査期間

平成 27 年 5 月

(4) 回収結果

抽出数 (a)	有効回答数 (b)	有効回答率 (b/a)
2,500 件	1,324 件	53.0%

3 調査項目

- ① 住みやすさ・定住意識に関する質問
- ② 香取市への愛着に関する質問
- ③ 香取市の取り組み（施策）に対する重要度・満足度、認知度を測る質問
- ④ 日常生活に関する質問
- ⑤ 結婚・子育てに対する考え方に関する質問
- ⑥ 市の公共施設の利用状況・満足度に関する質問
- ⑦ 回答者の属性に関する質問

4 留意点

- ① 結果は百分率で表示しました。百分率は小数点第2位を四捨五入しているため、比率の合計が100%と一致しない場合があります。
- ② 複数回答可の質問の百分率の合計は、100%を超えます。
- ③ 二重回答や判読不能の回答などは、無回答に含めています。
- ④ 各質問のサンプル数は「n =」で表しています。

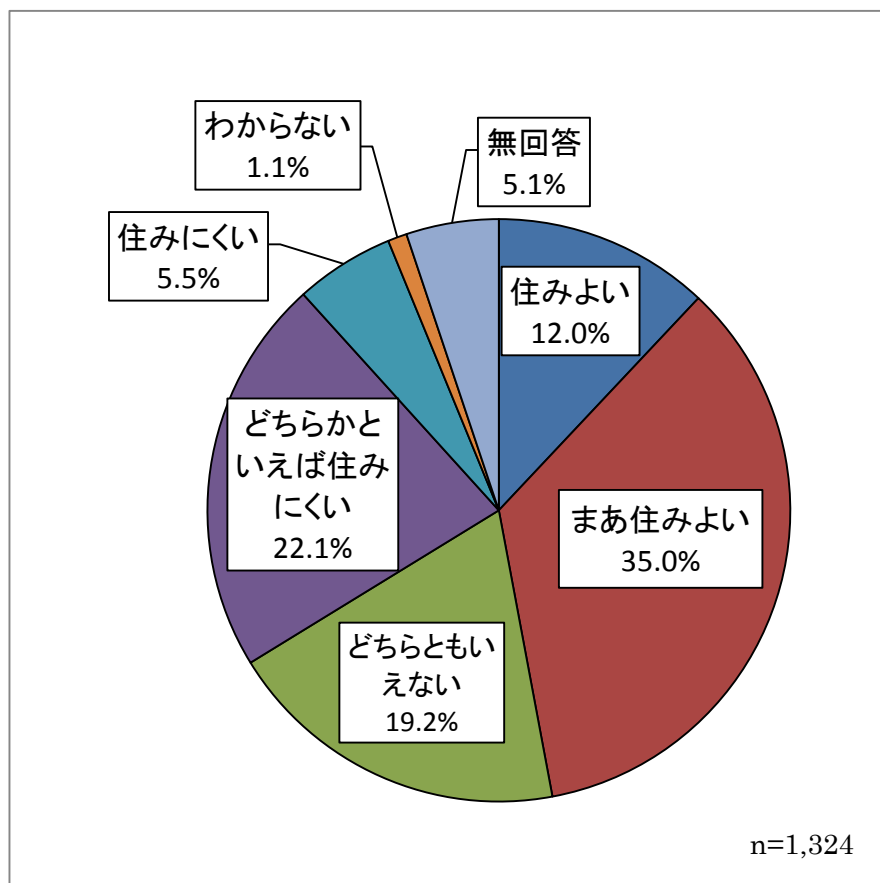
第2 調査結果

1 住みやすさ・定住意識に関する調査結果

(1) 住みやすさ意識調査

問1

香取市の住みやすさについてどう思われますか。



選択肢	回答数	割合
住みよい	159	12.0%
まあ住みよい	464	35.0%
どちらともいえない	254	19.2%
どちらかといえば住みにくい	292	22.1%
住みにくい	73	5.5%
わからない	14	1.1%
無回答	68	5.1%
合計	1,324	100.0%

香取市の住みやすさ調査の結果、「まあ住みよい」と回答した人の割合が最も高く35.0%となっています。次いで「どちらかといえば住みにくい」が22.1%、「どちらともいえない」が19.2%となっています。

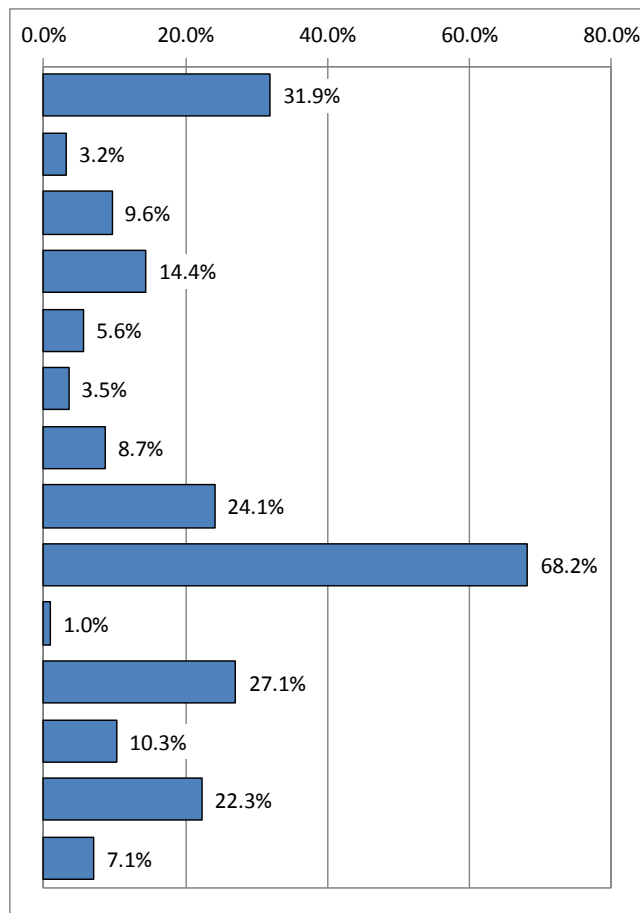
香取市が住みよいと感じている人の割合（「住みよい」、「まあ住みよい」の割合）は、47.0%と、市民の約半数となっています。

(2) 住みやすさの理由調査

問 2 - 1

香取市が住みよいと感じる理由は何ですか。3つまで選択して下さい。
(該当者は問1で住みよい、まあ住みよいと回答した人のみ)

選択肢	回答数	割合
買い物が便利	199	31.9%
市内の移動（公共交通）が便利	20	3.2%
市外への移動（公共交通）が便利	60	9.6%
道路事情が良い	90	14.4%
医療や福祉体制が充実している	35	5.6%
子育て支援が充実している	22	3.5%
教育環境が良い	54	8.7%
町並みが良い	150	24.1%
自然が多い	425	68.2%
魅力的な職場がある	6	1.0%
近所づきあいが良い	169	27.1%
余暇が楽しめる	64	10.3%
歴史・文化に愛着がある	139	22.3%
その他	44	7.1%



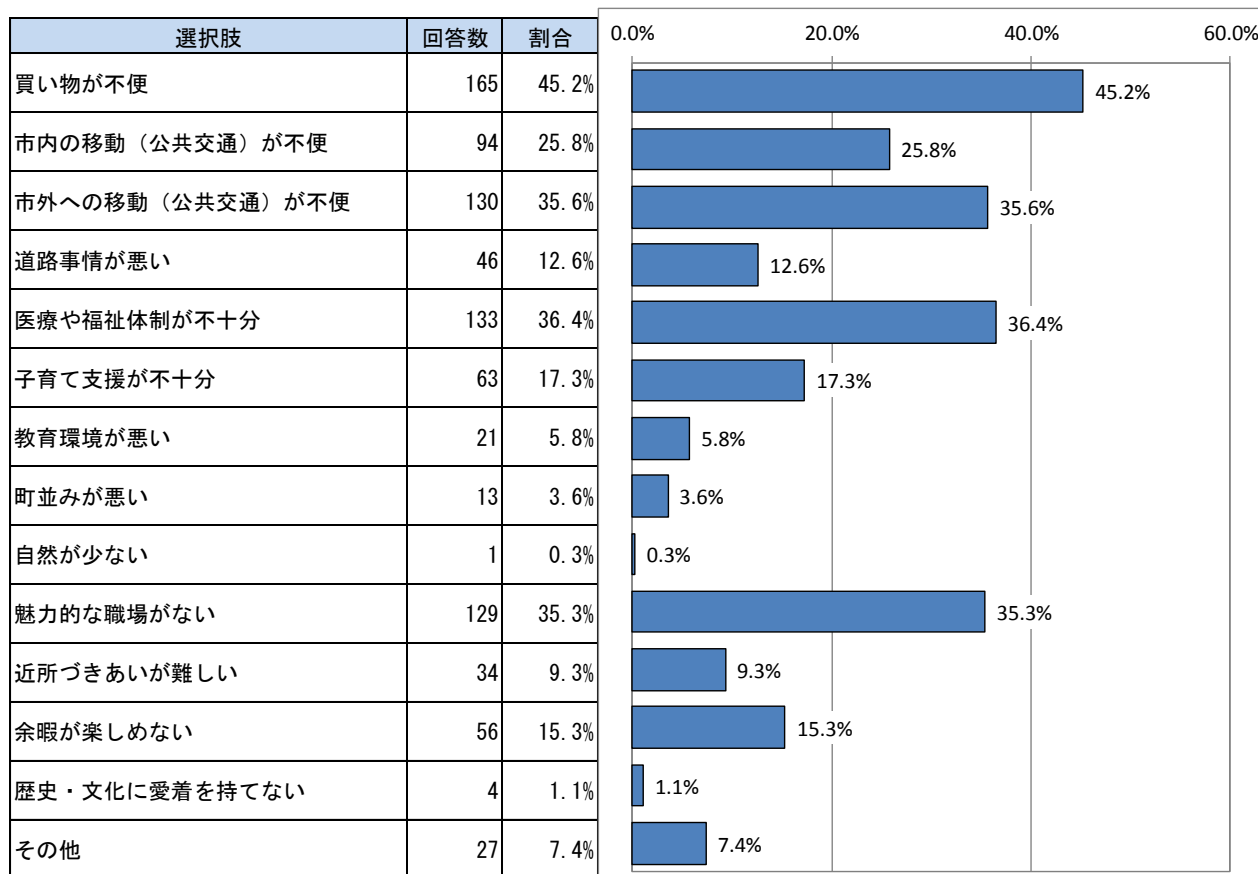
n=623

香取市の住みやすさの理由調査の結果、「自然が多い」と回答した人の割合が特出して高く、68.2%となっています。次いで、「買い物が便利」が31.9%、「近所づきあいが良い」が27.1%となっています。

(3) 住みにくさの理由調査

問 2 - 2

香取市が住みにくいと感ずる理由は何ですか。3つまで選択して下さい。
(該当者は問1でどちらかといえば住みにくい、住みにくいと回答した人のみ)



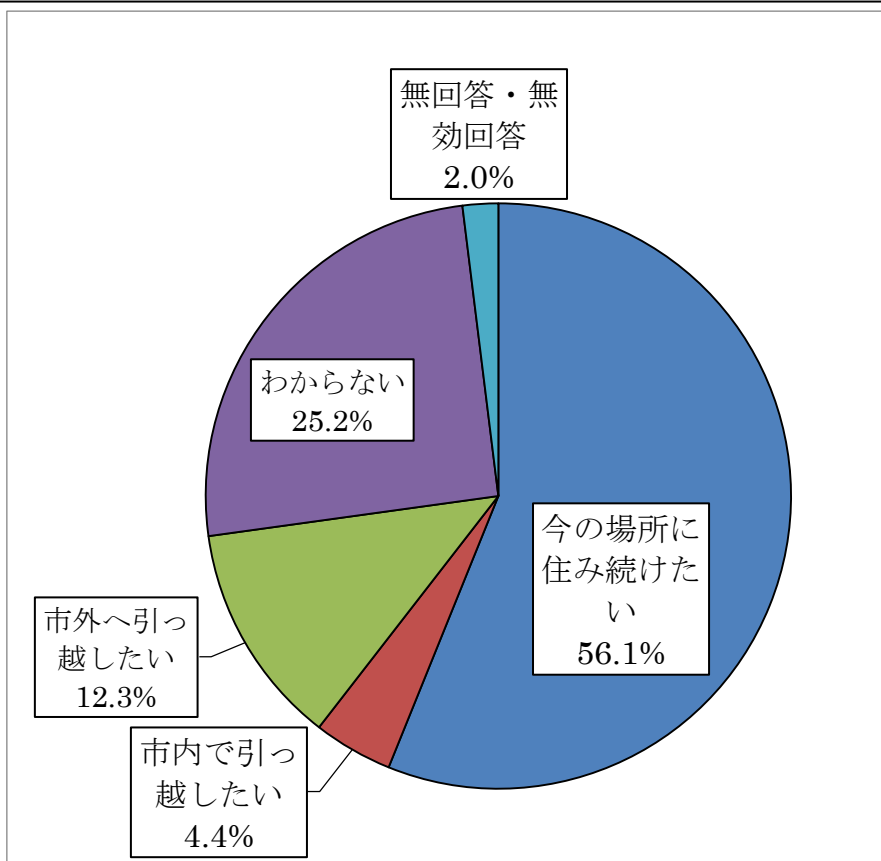
n=365

香取市の住みにくさの理由調査の結果、「買い物が不便」と回答した人の割合が最も高く、45.2%となっています。次いで、「医療や福祉体制が不十分」が36.4%、「市外への移動(公共交通)が不便」が35.6%、「魅力的な職場がない」が35.3%となっており、上位4項目の割合の差が10ポイント以内に収まっています。

(4) 定住意識調査結果

問3

これからも今の場所に住み続けたいと思いますか。



n=1,324

選択肢	回答数
今の場所に住み続けたい	743
市内で引っ越したい	58
市外へ引っ越したい	163
わからない	334
無回答・無効回答	26
合計	1,324

定住意識調査の結果「今の場所に住み続けたい」という回答の割合が最も高く56.1%となっています。次いで「わからない」が25.2%、「市外へ引っ越したい」が12.3%となっています。

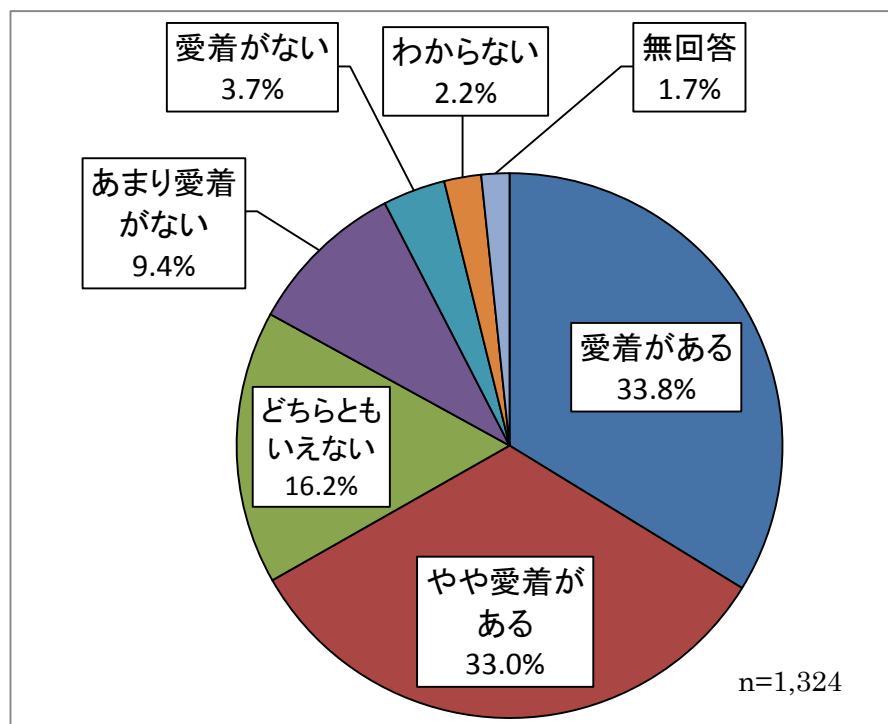
香取市に定住したいと考えている人の割合（「今の場所に住み続けたい」と「市内へ引っ越したい」の割合）は60.5%となっています。

2 香取市への愛着に関する調査結果

(1) 香取市への愛着の調査結果

問 4

香取市に愛着をもちていますか。



選択肢	回答数	割合
愛着がある	447	33.8%
やや愛着がある	437	33.0%
どちらともいえない	215	16.2%
あまり愛着がない	125	9.4%
愛着がない	49	3.7%
わからない	29	2.2%
無回答	22	1.7%
合計	1,324	100.0%

香取市への愛着調査の結果「愛着がある」という回答の割合が最も高く 33.8%となっています。次いで「やや愛着がある」が 33.0%となっています。

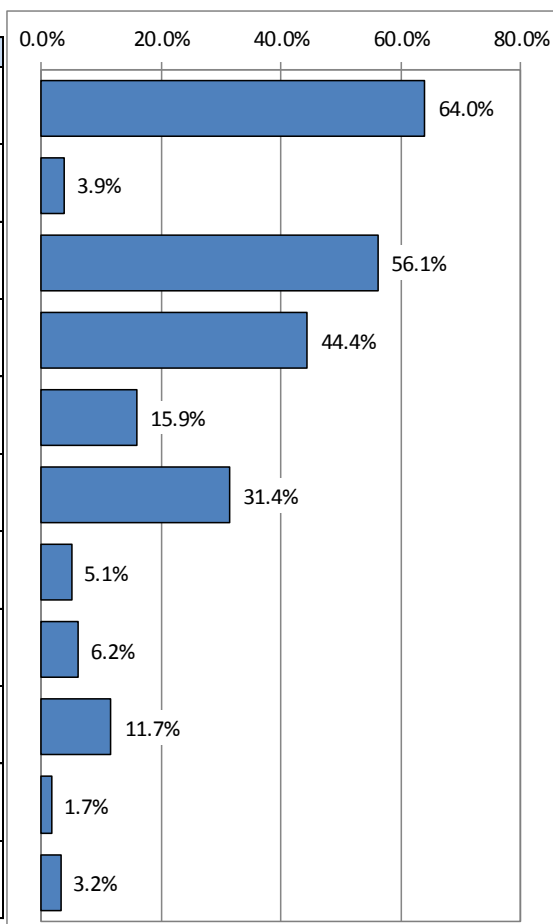
香取市に愛着がある人の割合（「愛着がある」と「やや愛着がある」の割合）は 66.8%となっています。

(2) 香取市のイメージ調査結果

問5

香取市にどのようなイメージをもっていますか。3つまで選択して下さい。

選択肢	回答数	割合
歴史的な町並みや香取神宮などの歴史と伝統文化に包まれたまち	847	64.0%
観光資源が豊富にある観光客で賑うまち	52	3.9%
田園風景や里山景観など豊かな自然環境に恵まれたまち	743	56.1%
気候が温暖で生活しやすい環境であるまち	588	44.4%
有名な祭事や各種イベントなど活気あるまち	211	15.9%
新鮮でおいしい農産物など農業が盛んなまち	416	31.4%
住環境が良く快適な生活を送れるまち	67	5.1%
成田国際空港と至近距離にある国際的なまち	82	6.2%
市民の人情や気質の良い、つながりのあるまち	155	11.7%
外から来た人を温かく受け入れる、おもてなしとつながりがあるまち	23	1.7%
その他	43	3.2%



n=1,324

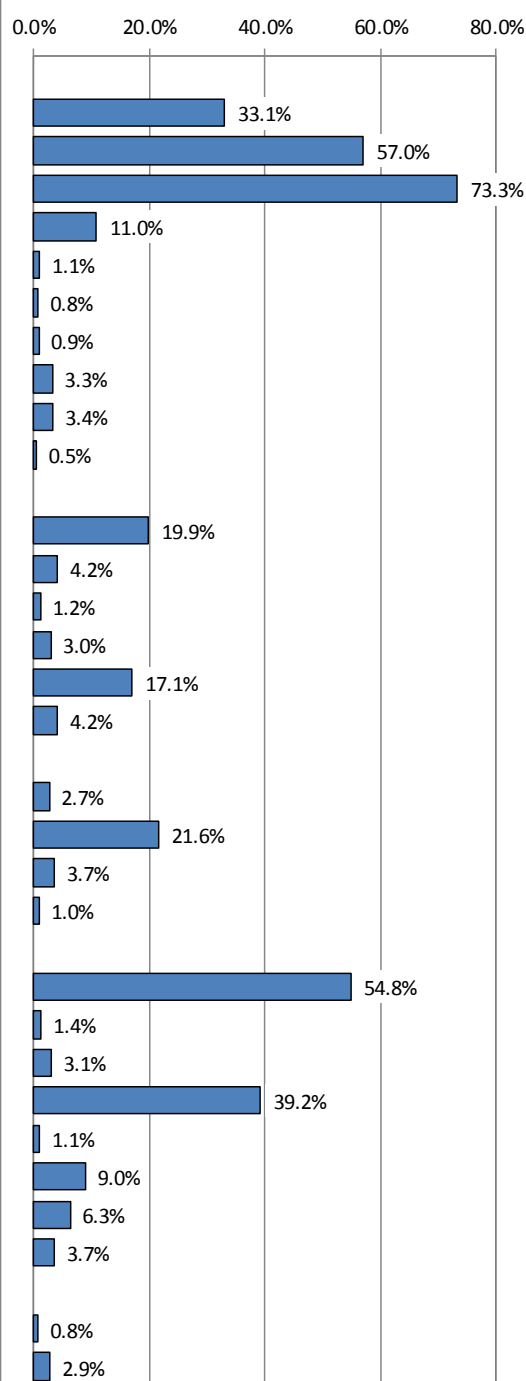
香取市に対するイメージ調査の結果、「歴史的な町並みや香取神宮などの歴史と伝統文化に包まれたまち」と回答した人の割合が最も高く、64.0%となっています。次いで、「田園風景や里山景観など豊かな自然環境に恵まれたまち」が56.1%、「気候が温暖で生活しやすい環境であるまち」が44.4%となっています。

(3) 香取市の誇れるもの調査結果

問 6

香取市の誇れるものは何ですか。5つまで選択して下さい。

選択肢	回答数	割合
<歴史文化関連>		
小野川沿いの歴史的な町並み	438	33.1%
伊能忠敬	755	57.0%
香取神宮	970	73.3%
観福寺(牧野)	145	11.0%
津宮鳥居河岸	15	1.1%
良文貝塚(貝塚)	11	0.8%
阿玉台貝塚	12	0.9%
善光寺と初代松本幸四郎の墓(小見川)	44	3.3%
府馬の大クス	45	3.4%
眞浄寺(沢)	7	0.5%
<観光関連>		
水郷佐原水生植物園	263	19.9%
水郷佐原山車会館	56	4.2%
佐原まちぐるみ博物館	16	1.2%
加藤洲十二橋	40	3.0%
道の駅・川の駅「水の郷さわら」	226	17.1%
道の駅くりもと「紅小町の郷」	56	4.2%
<自然・公園関連>		
横利根閘門ふれあい公園	36	2.7%
小見川城山公園	286	21.6%
牧野の森・橋ふれあい公園	49	3.7%
栗山川ふれあいの里公園	13	1.0%
<イベント・行事関連>		
佐原の大祭	726	54.8%
まりつin水の郷	18	1.4%
小見川祇園祭	41	3.1%
水郷おみがわ花火大会	519	39.2%
山倉大神の鮭祭り	15	1.1%
栗源のふるさととも祭り	119	9.0%
香取小江戸マラソン	84	6.3%
黒部川の水の上スポーツ	49	3.7%
その他	11	0.8%
特にない	38	2.9%



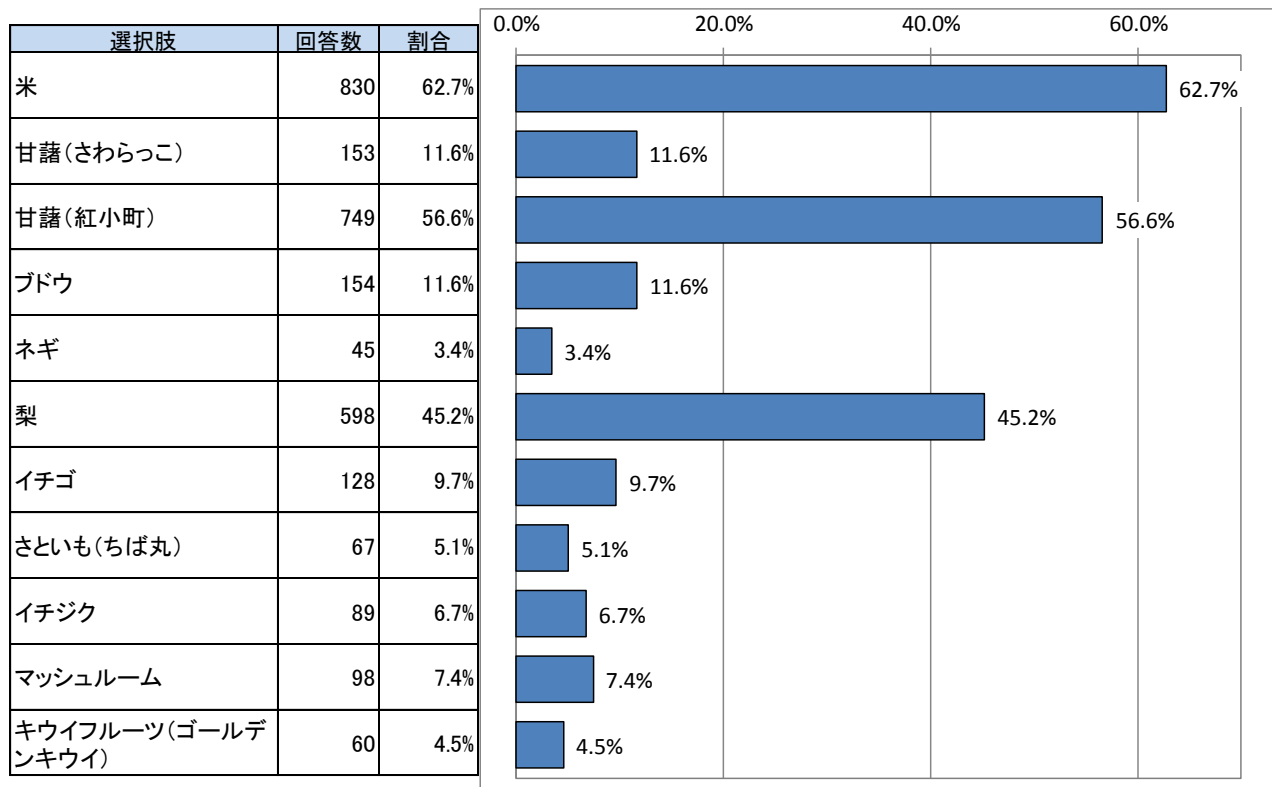
n=1,324

香取市の誇れるものの調査の結果、「香取神宮」と回答した人の割合が最も高く、73.3%となっています。次いで、「伊能忠敬」が57.0%、「佐原の大祭」が54.8%となっています。

(4) 「香取ブランド農産物」に関する調査結果

問 7

香取市の農産物のうち「香取ブランド農産物」について、誇れるものは何ですか。3つまで選択して下さい。



n=1,324

「香取ブランド農産物」について誇れるものの調査の結果、「米」と回答した人の割合が最も高く 62.7%となっています。次いで、「甘藷(紅小町)」が 56.6%、「梨」が 45.2%となっています。上位3つの農産物については、他の農産物と大きな差が出ています。

3 香取市の取り組み（施策）の重要度・満足度、認知度調査結果

問8

次に示す香取市の取り組みについて、あなたはどの程度満足していますか？

問9

次に示す項目のうち今後の香取市のまちづくりにとって何が重要だと思いますか？

(1) 分析方法の説明

問8、問9では「香取市のこれまでの取り組み内容に対する満足度（満足度）」と「これからのまちづくりにとって重要なもの（重要度）」に関する市民の意識を把握するため、香取市総合計画 前期基本計画の施策体系の「施策の柱」をもとに、香取市が取り組んでいる36項目（施策）に対する満足度と重要度を調査しました。満足度・重要度の考え方は以下のとおりです。

①満足度：満足率－不満率

例えばこの数値がプラスの場合は、「満足」「まあ満足」と答えた人の数が、「やや不満」「不満」と回答した人の数を上回っています。したがって、満足度が0になった場合は、「満足」「まあ満足」と「やや不満」「不満」の回答者数が同数であることを表しています。

②満足率：「満足」「まあ満足」と回答した人の割合

③不満率：「やや不満」「不満」と回答した人の割合

④重要度：質問項目に対して重要と回答した人の数÷有効回答者数

何%の人が当該施策を重要であると回答しているかを表しています。例えば、重要度が25.0%の場合、有効回答者のうち4人に1人がその施策について重要であると回答していることがわかります。

(2) 留意事項

問8では「香取市のこれまでの取り組み内容に対する満足度（満足度）」、問9では「これからのまちづくりにとって重要なもの（重要度）」を調査することから、回答者が答えやすいように、目的に応じて項目名を変更していますが、ここではすべて問8での項目名をもとに表記しています。

本報告書内の表記と問9の項目名との対応関係は以下のとおりです。

項目名(施策名):問8		問9	散布図上の表記
1	農林畜産業の振興	農林畜産業に活気あふれるまち	1 農林畜産
2	商業の振興	商業に活気あふれるまち	2 商業
3	工業・企業誘致の振興	企業誘致が進み工業の盛んなまち	3 企業誘致・工業
4	観光の振興	観光客で賑うまち	4 観光
5	雇用の機会・労働環境の向上	雇用の機会の機会が充実し、また、労働環境の良好な職場の多いまち	5 雇用・労働
6	自然環境の保全	良好な自然環境にあふれるまち	6 自然環境
7	廃棄物処理・省資源対策の推進	省資源化・資源循環を進めるまち	7 省資源
8	公園・緑地・水辺空間の整備	公園・緑地・水辺など親しみやすい空間のあふれるまち	8 公園・緑地
9	交通安全対策の推進	歩行者と車が安心して通行できるまち	9 交通安全
10	防犯対策の推進	防犯対策が充実した治安のよいまち	10 防犯
11	消防・救急体制の充実	消防・救急体制が充実したまち	11 消防・救急
12	地域防災体制の構築	災害に強い安全なまち	11 地域防災
13	市民相談・消費者相談の充実	安心して消費生活をおくれるまち	13 市民相談
14	子育て支援の充実	安心して子育てができるまち	14 子育て
15	高齢者福祉の充実	高齢者が安心して暮らすことができるまち	15 高齢者福祉
16	障害者福祉の充実	障害者が安心して暮らすことができるまち	16 障害者福祉
17	健康づくり体制の充実	健康づくりのための支援が充実したまち	17 健康づくり
18	地域医療体制の充実	安心して医療が受けられるまち	18 地域医療
19	学校教育の充実	質の高い学校教育が受けられるまち	19 学校教育
20	青少年育成の充実	青少年が心身ともに健全に育つまち	20 青少年教育
21	生涯学習（文化・芸術）活動の推進	多様な学習機会（文化・芸術）が提供されるまち	21 生涯学習
22	スポーツ活動の推進	スポーツ活動ができるまち	22 スポーツ
23	歴史・文化の継承と保存	歴史・文化を次世代へ継承するまち	23 歴史・文化
24	土地（大規模未利用地）利用の推進	調和のとれた土地利用の進むまち	24 土地利用
25	市街地の整備と歴史的景観の保存	市街地の整備と歴史的景観が共存するまち	25 歴史的景観
26	居住環境の整備	居住環境が快適なまち	26 住環境
27	道路網の整備	利便性の高い道路網が整備されたまち	27 道路網
28	公共交通体制の整備	利便性の高い公共交通体制の整ったまち	28 公共交通
29	上水道の整備	安心して水を使うことができるまち	29 水道
30	下水道の整備	下水道が整備されたまち	30 下水道
31	市民協働によるまちづくりの推進	市民と行政の協働が盛んなまち	32 協働
32	人権・男女共同参画施策の推進	人権や男女の違いを尊重するまち	35 人権
33	国際交流・地域間交流の推進	国際交流や他地域との交流が盛んなまち	33 交流
34	市民サービス（窓口）の充実	窓口サービスが充実したまち	34 市民サービス
35	行政の広報活動の充実	行政からの情報が充実したまち	35 広報
36	行財政改革の推進	行財政改革が進むまち	36 行財政改革

(3) 分析結果

1) 満足度からみた施策の分析 (問8)

満足率と不満率との差である満足度を見ると、「23 歴史・文化の継承、保存」が31.3%と最も高く、香取市の特徴である観光振興や文化財保護に関する施策の満足度は他施策と比較し、高いことが分かります。次いで満足度の高い施策は「6 自然環境の保全」22.7%、「11 消防・救急体制の充実」22.1%となっています。

その一方で、満足度の低い施策を見ると、「5 雇用の機会・労働環境の向上」が-47.6%、「3 企業誘致・工業の振興」-40.6%など、雇用や産業振興に関する施策の値が低いことが分かります。

No.	項目名(施策名)	満足度
23	歴史・文化の継承と保存	31.3%
6	自然環境の保全	22.7%
11	消防・救急体制の充実	22.1%
4	観光の振興	14.6%
29	上水道の整備	12.5%
25	市街地の整備と歴史的景観の保存	9.7%
8	公園・緑地・水辺空間の整備	7.9%
22	スポーツ活動の推進	7.3%
21	生涯学習(文化・芸術)活動の推進	5.7%
35	行政の広報活動の充実	4.8%
12	地域防災体制の構築	4.7%
9	交通安全対策の推進	4.7%
31	市民協働によるまちづくりの推進	0.5%
19	学校教育の充実	0.0%
10	防犯対策の推進	-0.2%
20	青少年育成の充実	-0.3%
34	市民サービス(窓口)の充実	-0.7%
32	人権・男女共同参画施策の推進	-0.8%
1	農林畜産業の振興	-1.2%
7	廃棄物処理・省資源対策の推進	-1.7%
17	健康づくり体制の充実	-1.7%
33	国際交流・地域間交流の推進	-2.3%
13	市民相談・消費者相談の充実	-2.7%
30	下水道の整備	-3.5%
16	障害者福祉の充実	-9.2%
14	子育て支援の充実	-11.4%
36	行財政改革の推進	-11.6%
26	居住環境の整備	-12.3%
15	高齢者福祉の充実	-13.4%
27	道路網の整備	-18.0%
24	土地(大規模未利用地)利用の推進	-23.8%
28	公共交通体制の整備	-30.1%
2	商業の振興	-37.3%
18	地域医療体制の充実	-37.8%
3	工業・企業誘致の振興	-40.6%
5	雇用の機会・労働環境の向上	-47.6%

0

n=1,324

2) 満足率・不満率からみた施策の分析（問8）

満足率を見ると「23 歴史・文化の継承、保存」が38.1%ともっとも高く、次いで「11 消防・救急体制の充実」が36.1%、「6 自然環境の保全」が33.8%となっており、満足度の上位施策と近い結果となっています。

また、不満率を見ると「5 雇用の機会・労働環境の向上」が50.4%ともっとも高く、次いで「18 地域医療体制の充実」46.1%、「3 企業誘致・工業の振興」45.3%の順になっています。

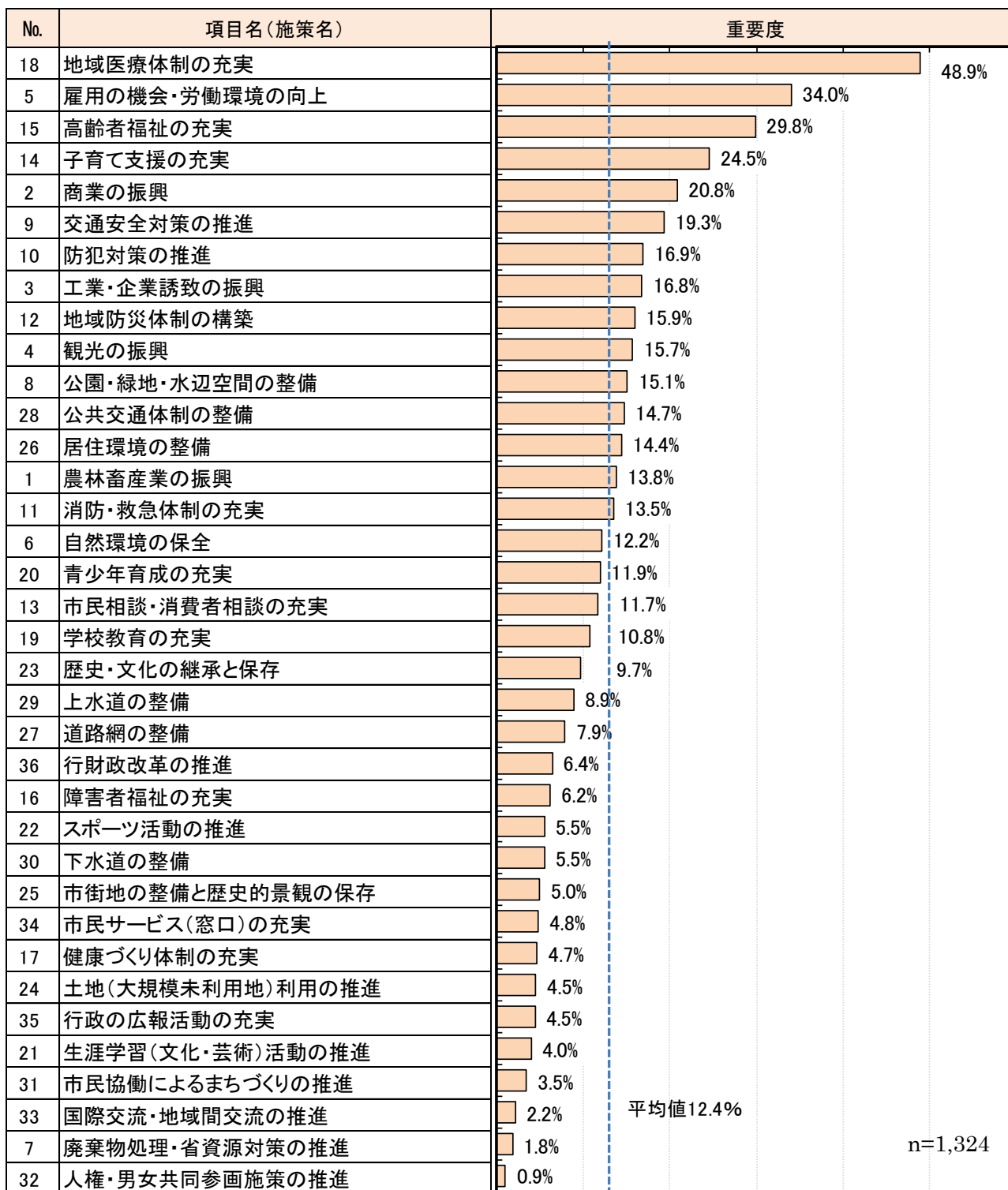
満足率	順位	項目名(施策名)	順位	不満率
38.1%	1	23歴史・文化の継承と保存	36	6.8%
36.1%	2	11消防・救急体制の充実	28	14.0%
33.8%	3	6自然環境の保全	32	11.1%
33.3%	4	4観光の振興	19	18.7%
31.4%	5	8公園・緑地・水辺空間の整備	12	23.6%
30.5%	6	29上水道の整備	21	18.0%
27.5%	7	25市街地の整備と歴史的景観の保存	22	17.8%
24.0%	8	9交通安全対策の推進	16	19.3%
23.3%	9	30下水道の整備	9	26.9%
19.7%	10	35行政の広報活動の充実	26	15.0%
19.7%	11	10防犯対策の推進	15	19.9%
19.5%	12	7廃棄物処理・省資源対策の推進	13	21.2%
18.9%	13	12地域防災体制の構築	27	14.2%
18.7%	14	22スポーツ活動の推進	31	11.5%
18.4%	15	27道路網の整備	6	36.4%
18.1%	16	34市民サービス(窓口)の充実	18	18.8%
18.0%	17	21生涯学習(文化・芸術)活動の推進	29	12.3%
17.4%	18	19学校教育の充実	23	17.4%
16.9%	19	17健康づくり体制の充実	20	18.7%
15.9%	20	15高齢者福祉の充実	8	29.3%
14.4%	21	1農林畜産業の振興	24	15.6%
13.9%	22	26居住環境の整備	10	26.2%
13.8%	23	14子育て支援の充実	11	25.2%
12.6%	24	13市民相談・消費者相談の充実	25	15.3%
12.0%	25	20青少年育成の充実	29	12.3%
11.1%	26	16障害者福祉の充実	14	20.3%
10.9%	27	31市民協働によるまちづくりの推進	34	10.3%
9.3%	28	28公共交通体制の整備	5	39.4%
8.8%	29	33国際交流・地域間交流の推進	32	11.1%
8.4%	30	18地域医療体制の充実	2	46.1%
8.0%	31	32人権・男女共同参画施策の推進	35	8.8%
7.7%	32	36行財政改革の推進	16	19.3%
5.6%	33	24土地(大規模未利用地)利用の推進	7	29.4%
4.8%	34	2商業の振興	4	42.1%
4.7%	35	3工業・企業誘致の振興	3	45.3%
2.8%	36	5雇用の機会・労働環境の向上	1	50.4%

n=1,324

3) 重要度からみた施策の分析 (問9)

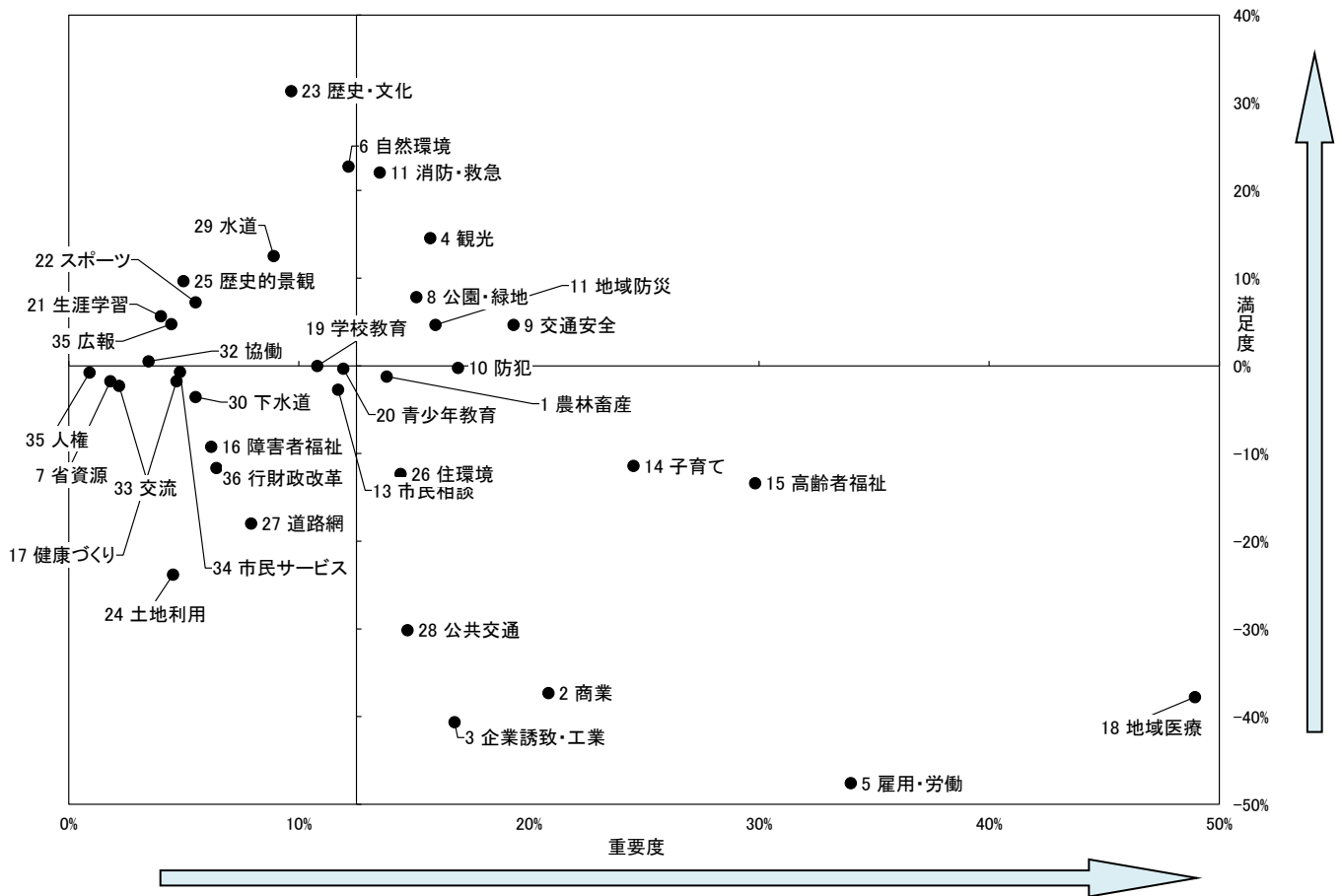
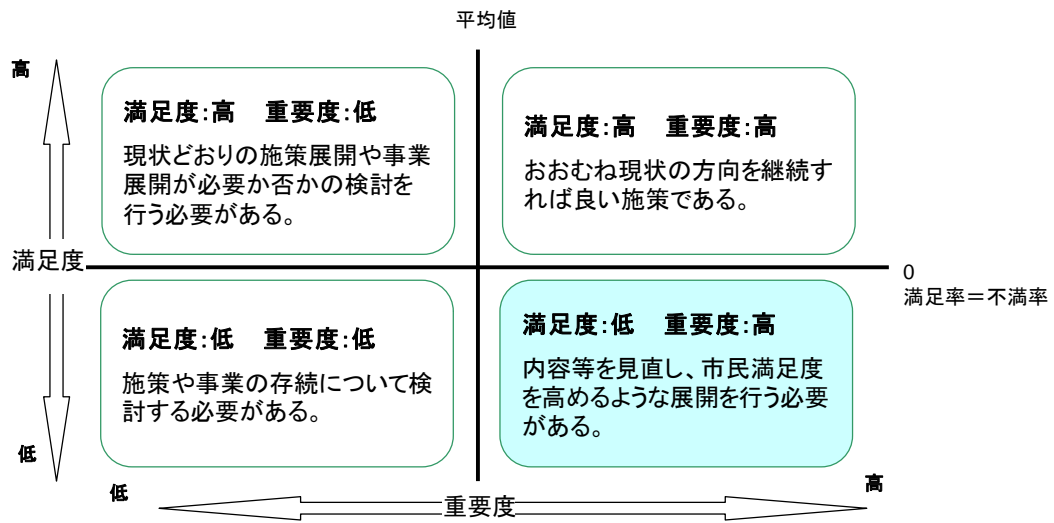
今後の施策の重要度を見ると、「18 地域医療体制の充実」が 48.9%と、約半数の人が重要な施策であると認識しており、他施策と比較しても圧倒的に高い数値となっています。

ついで重要度の高い施策は「5 雇用の機会・労働環境の向上」が 34.0%、「15 高齢者福祉の充実」が 29.8%、「14 子育て支援の充実」が 24.5%と続いています。



4) 満足度・重要度からみた施策の分析（問8、問9）

これまでの36施策に対する満足度、重要度調査の結果を以下のように散布図で示しました。

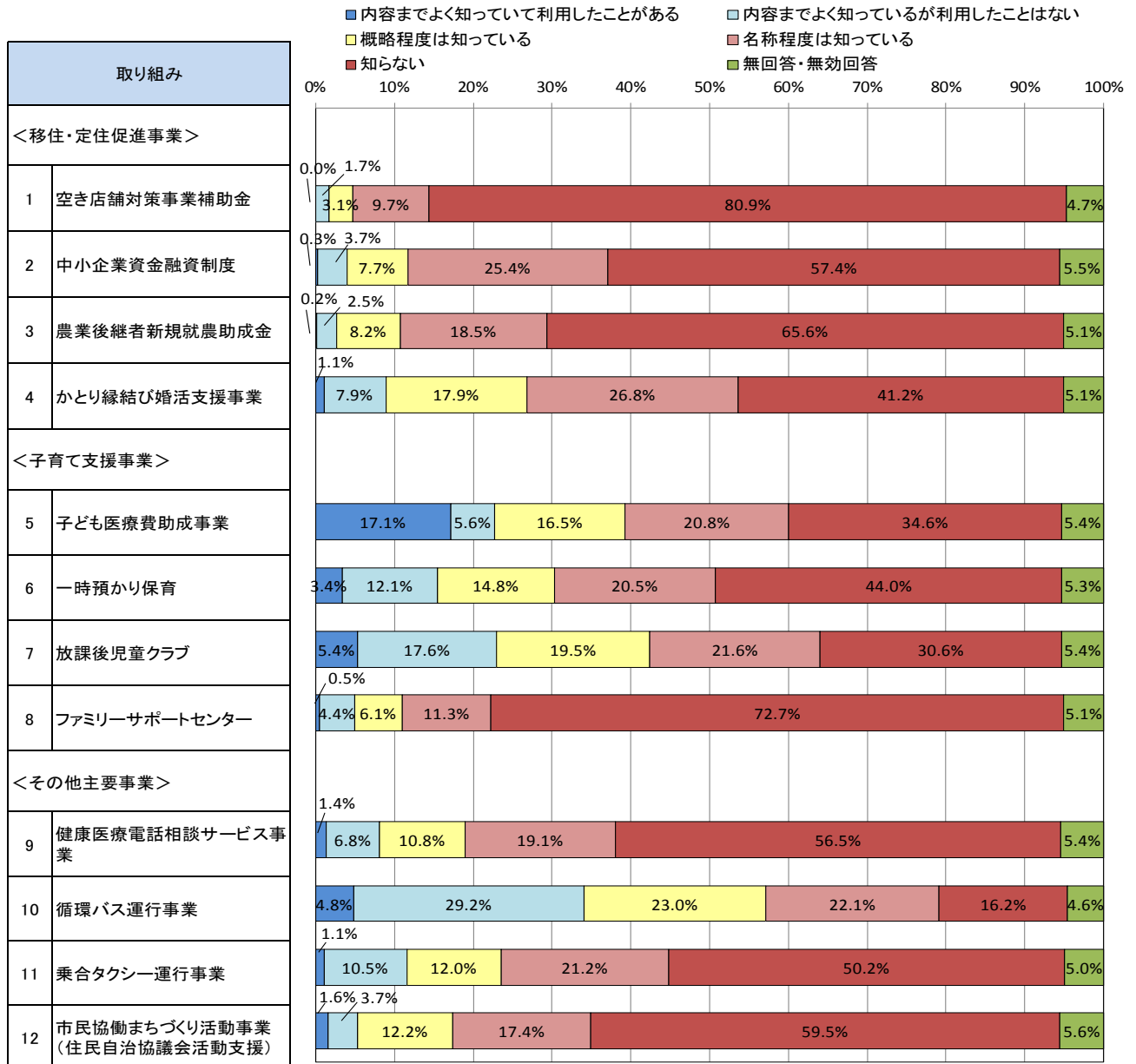


施策名(質問項目)		満足度 (a-b)	順位	満足率 (a)	不満率 (b)	重要度	順位
1	農林畜産業の振興	-1.2%	19	14.4%	15.6%	13.8%	14
2	商業の振興	-37.3%	33	4.8%	42.1%	20.8%	5
3	工業・企業誘致の振興	-40.6%	35	4.7%	45.3%	16.8%	8
4	観光の振興	14.6%	4	33.3%	18.7%	15.7%	10
5	雇用の機会・労働環境の向上	-47.6%	36	2.8%	50.4%	34.0%	2
6	自然環境の保全	22.7%	2	33.8%	11.1%	12.2%	16
7	廃棄物処理・省資源対策の推進	-1.7%	20	19.5%	21.2%	1.8%	35
8	公園・緑地・水辺空間の整備	7.9%	7	31.4%	23.6%	15.1%	11
9	交通安全対策の推進	4.7%	12	24.0%	19.3%	19.3%	6
10	防犯対策の推進	-0.2%	15	19.7%	19.9%	16.9%	7
11	消防・救急体制の充実	22.1%	3	36.1%	14.0%	13.5%	15
12	地域防災体制の構築	4.7%	11	18.9%	14.2%	15.9%	9
13	市民相談・消費者相談の充実	-2.7%	23	12.6%	15.3%	11.7%	18
14	子育て支援の充実	-11.4%	26	13.8%	25.2%	24.5%	4
15	高齢者福祉の充実	-13.4%	29	15.9%	29.3%	29.8%	3
16	障害者福祉の充実	-9.2%	25	11.1%	20.3%	6.2%	24
17	健康づくり体制の充実	-1.7%	21	16.9%	18.7%	4.7%	29
18	地域医療体制の充実	-37.8%	34	8.4%	46.1%	48.9%	1
19	学校教育の充実	0.0%	14	17.4%	17.4%	10.8%	19
20	青少年育成の充実	-0.3%	16	12.0%	12.3%	11.9%	17
21	生涯学習(文化・芸術)活動の推進	5.7%	9	18.0%	12.3%	4.0%	32
22	スポーツ活動の推進	7.3%	8	18.7%	11.5%	5.5%	25
23	歴史・文化の継承と保存	31.3%	1	38.1%	6.8%	9.7%	20
24	土地(大規模未利用地)利用の推進	-23.8%	31	5.6%	29.4%	4.5%	30
25	市街地の整備と歴史的景観の保存	9.7%	6	27.5%	17.8%	5.0%	27
26	居住環境の整備	-12.3%	28	13.9%	26.2%	14.4%	13
27	道路網の整備	-18.0%	30	18.4%	36.4%	7.9%	22
28	公共交通体制の整備	-30.1%	32	9.3%	39.4%	14.7%	12
29	上水道の整備	12.5%	5	30.5%	18.0%	8.9%	21
30	下水道の整備	-3.5%	24	23.3%	26.9%	5.5%	26
31	市民協働によるまちづくりの推進	0.5%	13	10.9%	10.3%	3.5%	33
32	人権・男女共同参画施策の推進	-0.8%	18	8.0%	8.8%	0.9%	36
33	国際交流・地域間交流の推進	-2.3%	22	8.8%	11.1%	2.2%	34
34	市民サービス(窓口)の充実	-0.7%	17	18.1%	18.8%	4.8%	28
35	行政の広報活動の充実	4.8%	10	19.7%	15.0%	4.5%	31
36	行財政改革の推進	-11.6%	27	7.7%	19.3%	6.4%	23

5) 現在の取り組みについての認知度に関する調査結果

問 10

あなたは、香取市が実施している以下の取り組みについて、どの程度ご存知ですか？



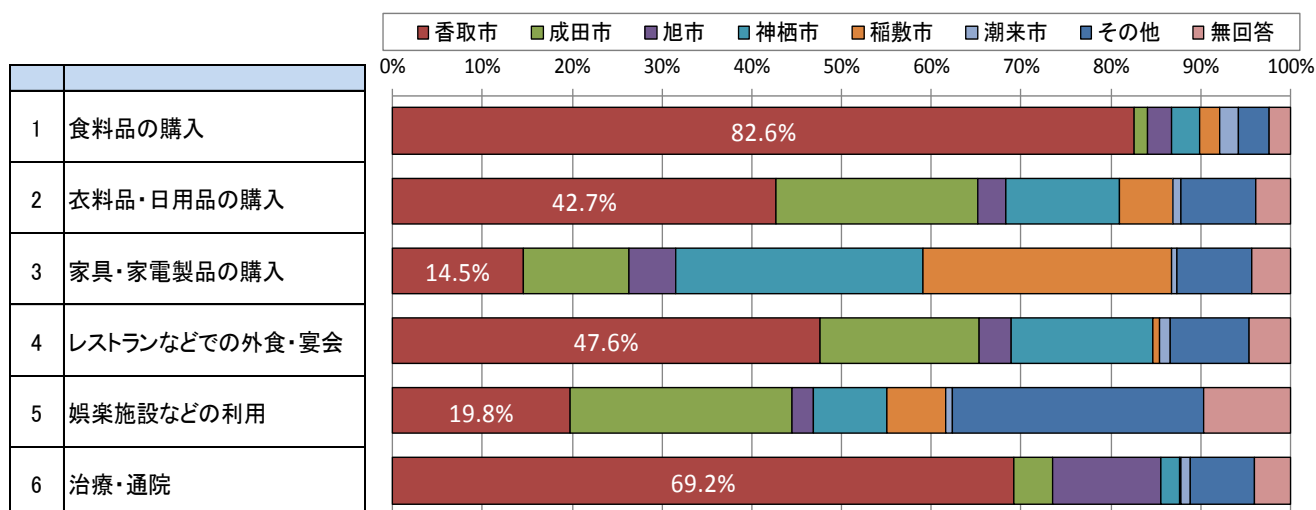
上記の市の施策のうち、もっとも認知度（「内容までよく知っていて利用したことがある」～「名称程度は知っている」と回答した人の割合）の高い施策は「10 循環バス運行事業」で 79.2%、もっとも認知度が低いのは「1 空き店舗対策事業補助金」で 14.4%となっています。

なお、「内容までよく知っていて利用したことがある」と回答した人の割合がもっとも高いのは「5 子ども医療費助成事業」で 17.1%ですが、もっとも認知度の高い「10 循環バス運行事業」を利用したことがある人の割合は 4.8%にとどまっています。

4 市民の行動調査結果

(1) 日常生活行動調査結果

問 11
あなたは、日常の生活をどのように行動していますか？
項目 1 食料品の購入
項目 2 衣料品・日用品の購入
項目 3 家具・家電製品の購入
項目 4 レストランなどでの外食・宴会
項目 5 娯楽施設などの利用
項目 6 治療・通院



	香取市	成田市	旭市	神栖市	稲敷市	潮来市	その他	無回答
1 食料品の購入	82.6%	1.4%	2.7%	3.2%	2.2%	2.0%	3.5%	2.3%
2 衣料品・日用品の購入	42.7%	22.4%	3.2%	12.6%	6.0%	0.9%	8.3%	3.9%
3 家具・家電製品の購入	14.5%	11.9%	5.2%	27.6%	27.6%	0.5%	8.4%	4.3%
4 レストランなどでの外食・宴会	47.6%	17.7%	3.6%	15.8%	0.8%	1.1%	8.8%	4.6%
5 娯楽施設などの利用	19.8%	24.7%	2.3%	8.2%	6.5%	0.8%	28.1%	9.6%
6 治療・通院	69.2%	4.4%	12.1%	2.0%	0.1%	1.1%	7.2%	4.0%

【1 食料品の購入について】

食料品の主な購入先の調査の結果、「香取市」内で購入すると回答した人の割合が最も高く 82.6%を占めています。次いで、「神栖市」が 3.2%となっており、「香取市」と回答した人の割合と「神栖市」と回答した人の割合との差は、79.4 ポイントと非常に大きくなっています。「衣料品・日用品」などと比較しても、食料品を市内で購入すると回答した人の割合は、他市をはるかに上回っています。

【2 衣料品・日用品の購入について】

衣料品・日用品の主な購入先の調査の結果、「香取市」内で購入すると回答した人の割合が最も高く 42.7%を占めています。次いで、「成田市」が 22.4%、「神栖市」が 12.6%となっており、前述した「食料品」と比べると、香取市内で購入する市民が少なくなっています。

【3 家具・家電製品の購入について】

家具・家電製品の主な購入先の調査の結果、「神栖市」内および「稲敷市」内で購入すると回答した人の割合がそれぞれ 27.6%を占めています。次いで、「香取市」が 14.5%となっています。「神栖市」と「稲敷市」で 55.2%と回答者の半数以上を占めており、前述した「食料品」や「衣料品・日用品」などと比べ、香取市内で購入する市民が非常に少なくなっています。

【4 レストランなどでの外食・宴会について】

レストランなどでの外食・宴会場所の調査の結果、「香取市」で外食・宴会をすると回答した人の割合が最も高く 47.6%を占めています。次いで、「成田市」が 17.7%、「神栖市」が 15.8%となっています。前述した「食料品」と比べると、「成田市」、「神栖市」の割合が高くなっています。

【5 娯楽施設などの利用について】

娯楽施設などの利用場所の調査の結果、「その他」と回答した人の割合が最も多く、28.1%を占めています。次いで、「成田市」が 24.7%、「香取市」が 19.8%となっています。「その他」と「成田市」で 52.8%と回答者の半数以上を占めており、香取市内で娯楽施設を利用する市民が少なくなっています。

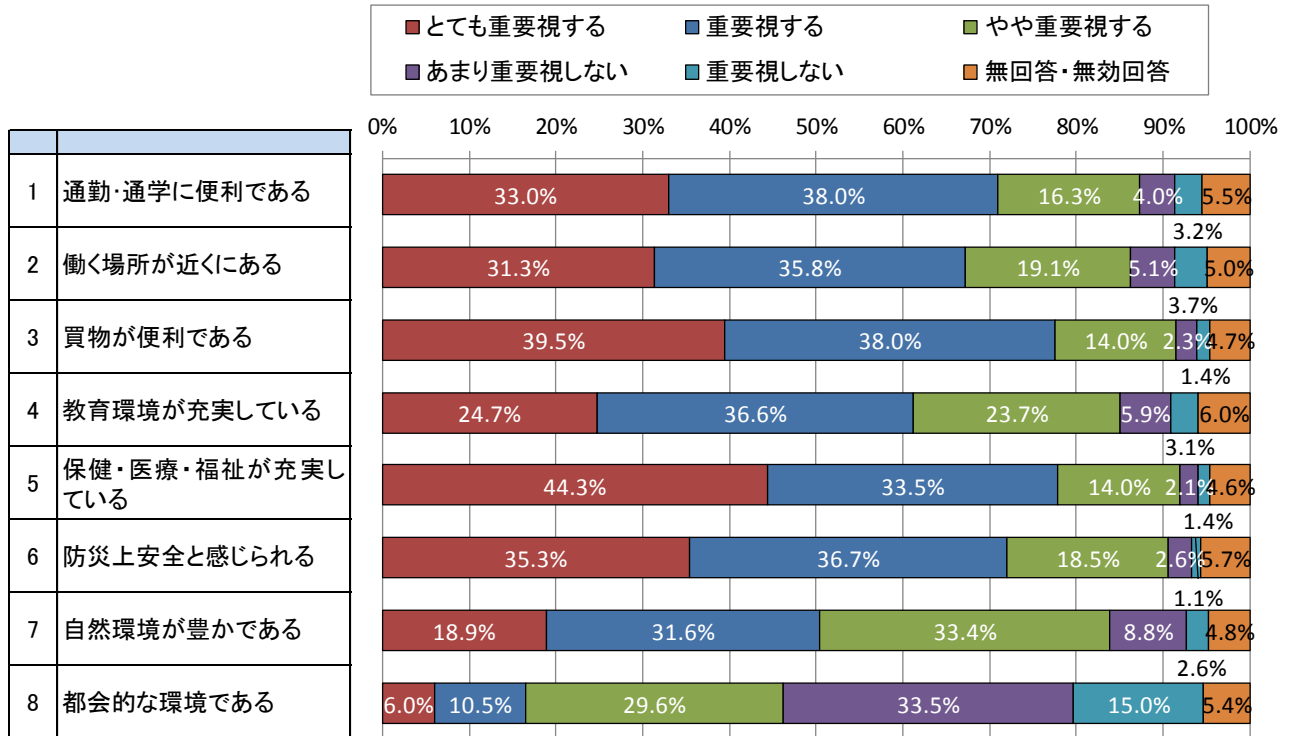
【6 治療・通院について】

治療・通院先の調査の結果、「香取市」内で治療・通院すると回答した人の割合が最も高く 69.2%を占めています。次いで、「旭市」が 12.1%となっており、「香取市」内で治療・通院すると回答した市民の割合が高いことがわかります。

(2) 居住地選択に関する調査結果

問 12

あなたは、居住地を選択・決定する際、何が重要だと思いますか？



		とても重要視する	重要視する	やや重要視する	あまり重要視しない	重要視しない	無回答・無効回答
1	通勤・通学に便利である	33.0%	38.0%	16.3%	4.0%	3.2%	5.5%
2	働く場所が近くにある	31.3%	35.8%	19.1%	5.1%	3.7%	5.0%
3	買物が便利である	39.5%	38.0%	14.0%	2.3%	1.4%	4.7%
4	教育環境が充実している	24.7%	36.6%	23.7%	5.9%	3.1%	6.0%
5	保健・医療・福祉が充実している	44.3%	33.5%	14.0%	2.1%	1.4%	4.6%
6	防災上安全と感じられる	35.3%	36.7%	18.5%	2.6%	1.1%	5.7%
7	自然環境が豊かである	18.9%	31.6%	33.4%	8.8%	2.6%	4.8%
8	都会的な環境である	6.0%	10.5%	29.6%	33.5%	15.0%	5.4%

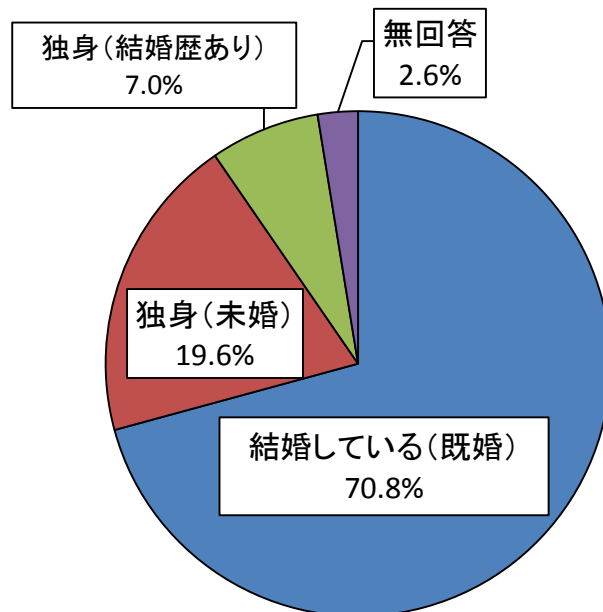
居住地を選択、決定する際に重要視するものについて、重要と考える人の割合（「とても重要視する」～「やや重要視する」と回答した人の割合）が最も高かったのは、「5 保健・医療・福祉が充実している」で91.9%が重要視すると回答しました。次いで重要度が高いのは「3 買物が便利である」で91.5%、「6 防災上安全と感じられる」で90.6%となっています。また最も重要と考える人の割合が低かったのは「8 都会的な環境である」で46.1%であり、他の項目については重要と考える人が8割を超えるのに比べ、重要と考える人が少ないことがわかります。

5 結婚・子育てに対する意識調査結果

(1) 結婚・子育てに対する意識調査結果

問 13

あなたは、現在結婚していますか。



n=1,324

選択肢	回答数	割合
結婚している(既婚)	937	70.8%
独身(未婚)	260	19.6%
独身(結婚歴あり)	93	7.0%
無回答	34	2.6%
合計	1,324	100.0%

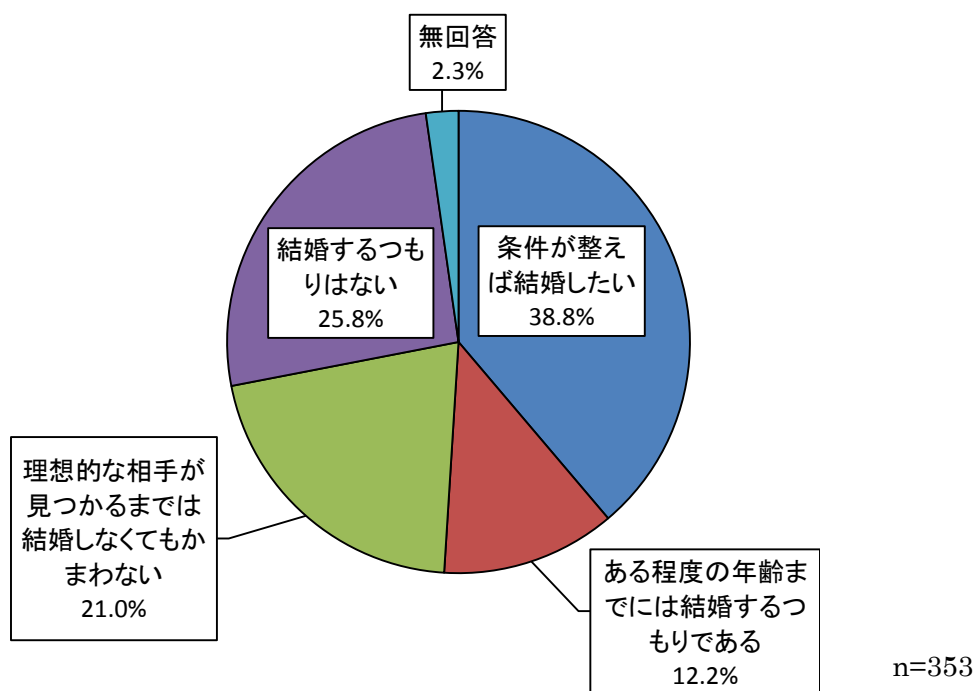
結婚については、「結婚している(既婚)」と回答した人の割合が最も高く70.8%となっています。次いで「独身(未婚)」が19.6%、「独身(結婚歴あり)」が7.0%となっています。

1)結婚に対する意識調査結果

問 14

結婚に関するあなたのお考えに近いものはどれですか。

(該当者は問1で「独身(未婚)」「独身(結婚歴あり)」と回答した人のみ)



選択肢	回答数	割合
条件が整えば結婚したい	137	38.8%
ある程度の年齢までには結婚するつもりである	43	12.2%
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	74	21.0%
結婚するつもりはない	91	25.8%
無回答	8	2.3%
合計	353	100.0%

独身者の結婚に対する考えについては、「条件が整えば結婚したい」と回答した人の割合が最も高く 38.8%となっています。次いで「結婚するつもりはない」が 25.8%となっています。

i) 男女別

選択肢	男	女	無回答
条件が整えば結婚したい	46.3%	32.4%	33.3%
ある程度の年齢までには結婚するつもりである	15.4%	9.6%	0.0%
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	19.8%	21.8%	33.3%
結婚するつもりはない	17.3%	33.0%	33.3%
無回答	1.2%	3.2%	0.0%
回答者数 (n=)	162	188	3

男女別では、結婚に対する考えが異なり、男性は「条件が整えば結婚したい」と回答した割合が最も高く 46.3%となっているのに対し、女性は「結婚するつもりはない」と回答した割合が 33.0%と、最も高い結果となっています。

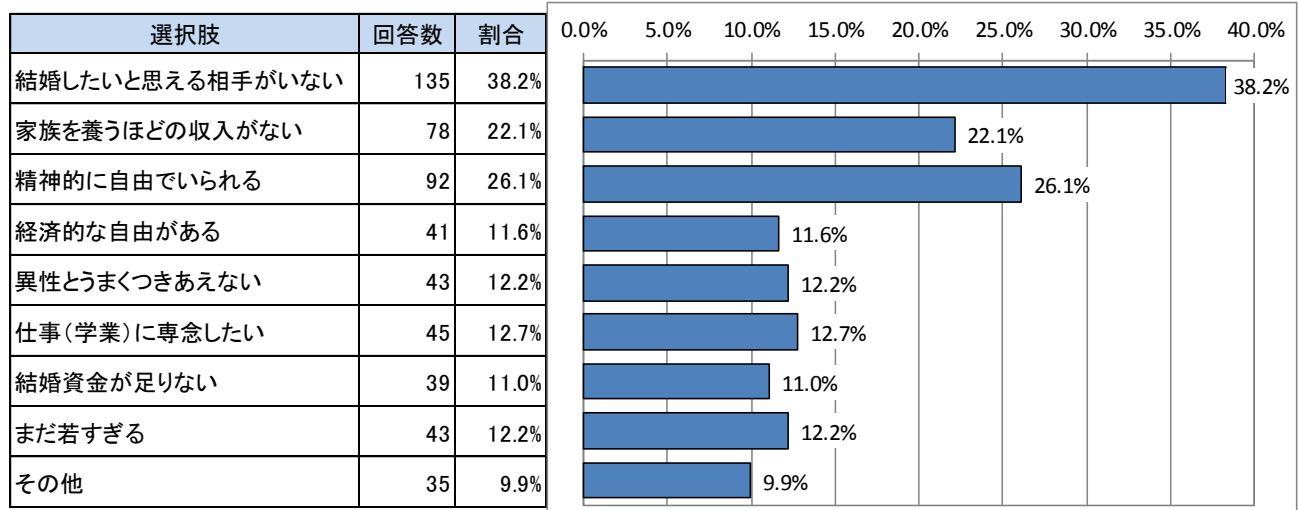
ii) 年代別

選択肢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
条件が整えば結婚したい	18.5%	43.9%	57.1%	55.3%	23.1%	17.2%	16.7%	36.4%
ある程度の年齢までには結婚するつもりである	51.9%	21.5%	4.8%	2.1%	2.6%	0.0%	3.3%	0.0%
理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない	29.6%	23.4%	28.6%	21.3%	17.9%	13.8%	0.0%	18.2%
結婚するつもりはない	0.0%	11.2%	9.5%	21.3%	51.3%	62.1%	66.7%	45.5%
無回答	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.1%	6.9%	13.3%	0.0%
回答者数 (n=)	27	107	63	47	39	29	30	11

年代別では、20歳～40歳代では「条件が整えば結婚したい」と回答した割合が最も高くなっているのに対し、50歳以上は「結婚するつもりはない」と回答した割合が最も高い結果となっています。

2) 結婚しない理由調査結果

問 15
結婚しない理由はなんですか。3つまで選択してください。
(該当者は問13で「独身(未婚)」「独身(結婚歴あり)」と回答した人のみ)



n=353

結婚しない理由については、「結婚したいと思える相手がいない」と回答した割合が最も高く 38.2%となっています。次いで、「精神的に自由でいられる」が 26.1%、「家族を養うほどの収入がない」が 22.1%となっています。

i) 男女別

選択肢	男	女	無回答
結婚したいと思える相手がいない	35.8%	39.4%	66.7%
家族を養うほどの収入がない	18.5%	6.9%	33.3%
精神的に自由でいられる	9.3%	12.2%	0.0%
経済的な自由がある	1.2%	0.0%	0.0%
異性とうまくつきあえない	3.7%	1.1%	0.0%
仕事(学業)に専念したい	3.1%	3.7%	0.0%
結婚資金が足りない	0.0%	1.1%	0.0%
まだ若すぎる	3.7%	3.7%	0.0%
その他	4.9%	5.3%	0.0%
回答者数(n=)	162	188	3

男女別では、男女ともに「結婚したいと思える相手がいない」と回答した割合が最も高く、続いて、男性は「家族を養えるほどの収入がない」、女性は「精神的に自由でいられる」が2番目に高い結果となっています。

ii) 年代別

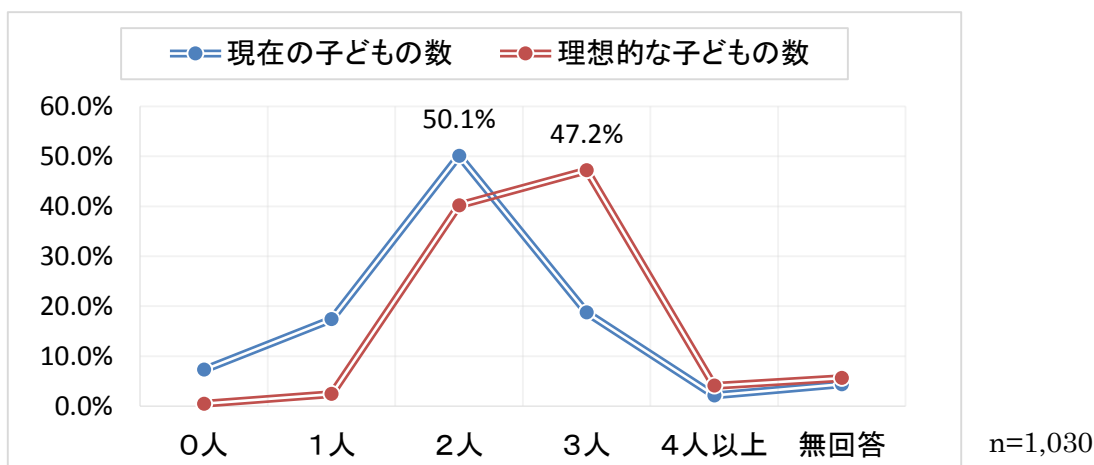
選択肢	20歳未満	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
結婚したいと思える相手がいない	22.2%	36.4%	47.6%	36.2%	56.4%	34.5%	21.4%	36.4%
家族を養うほどの収入がない	11.1%	19.6%	9.5%	12.8%	7.7%	0.0%	10.7%	18.2%
精神的に自由でいられる	0.0%	10.3%	15.9%	8.5%	5.1%	17.2%	17.9%	9.1%
経済的な自由がある	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	6.9%	0.0%	0.0%
異性とうまくつきあえない	7.4%	1.9%	3.2%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
仕事（学業）に専念したい	11.1%	7.5%	0.0%	0.0%	2.6%	0.0%	0.0%	0.0%
結婚資金が足りない	0.0%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
まだ若すぎる	40.7%	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
その他	3.7%	2.8%	3.2%	2.1%	10.3%	6.9%	14.3%	9.1%
回答者数 (n=)	27	107	63	47	39	29	30	11

年代別では、20歳～70歳代で「結婚したいと思える相手がいない」と回答した割合が最も高く、続いて、10歳代で「まだ若すぎる」、20歳代、40歳代で「家族を養えるほどの収入がない」、30歳代で「精神的に自由でいられる」、50歳代で「その他」、60歳代以降では「経済的な自由がある」が2番目に高い結果となっています。

3) 子供の数に関する意識調査結果

問 16

あなたにとって、現在のお子さんの数、理想的な子供の数は何人ですか。
(該当者は問 13 で「結婚している (既婚)」 「独身 (結婚歴あり)」 と回答した人のみ)



選択肢	現在の子ども数	理想的な子ども数
0人	75	5
1人	179	25
2人	516	414
3人	193	486
4人以上	22	42
無回答	45	58
合計	1,030	1,030

子どもの数に関する調査の結果、現在の子どもの数は「2人」と回答した割合が50.1%と最も高くなっているのに対し、理想的な子供の数は「3人」と回答した割合が47.2%と最も高くなっています。

i) 現在の子どもの数と理想的な子どもの数の関係

選択肢	回答数	割合
現在の子どもの数<理想的な子どもの数	498	48.3%
現在の子どもの数=理想的な子どもの数	420	40.8%
現在の子どもの数>理想的な子どもの数	47	4.6%
無回答	65	6.3%
合計	1,030	100.0%

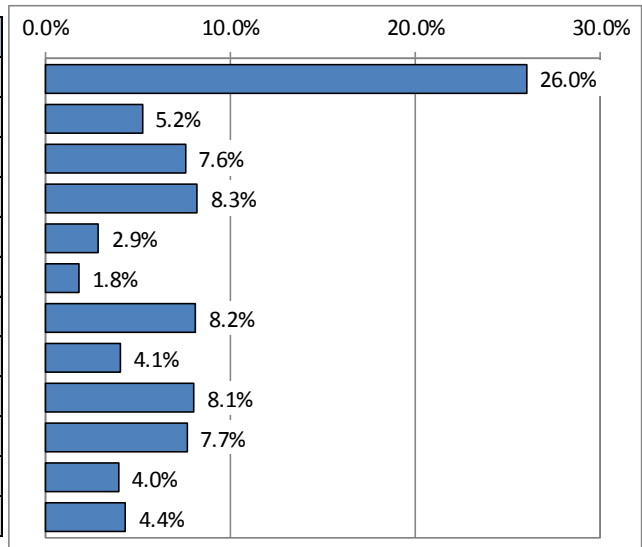
現在の子どもの数と理想的な子どもの数の関係の調査結果は、「現在の子どもの数よりも理想的な子どもの数が多い」と回答した割合が 48.3%と最も高く、次いで、「現在の子どもの数と理想的な子供の数が同じ」と回答した割合が 40.8%となっています。

ii) 「理想的な子どもの数」が「現在の子どもの数」よりも多い理由調査結果

問 17

「理想的な子どもの数」が、「現在の子どもの数」よりも多い理由はなんですか。
3つまで選択してください。
(該当者は問 16 で「理想的な子どもの数」が、「現在の子どもの数」よりも多いと回答した人のみ)

選択肢	回答数	割合
子育てや教育にお金がかかる	268	26.0%
住居が狭い	54	5.2%
自分の仕事に差し支える	78	7.6%
子育てを手助けする人がいない	85	8.3%
子どもがのびのび育つ環境ではない	30	2.9%
自分や夫婦の生活を大切にしたい	19	1.8%
高齢出産になるから	84	8.2%
健康上の理由	42	4.1%
育児の心理的・肉体的負担が大きい	83	8.1%
ほしいけどもできない	79	7.7%
配偶者の協力が得られない	41	4.0%
その他	45	4.4%



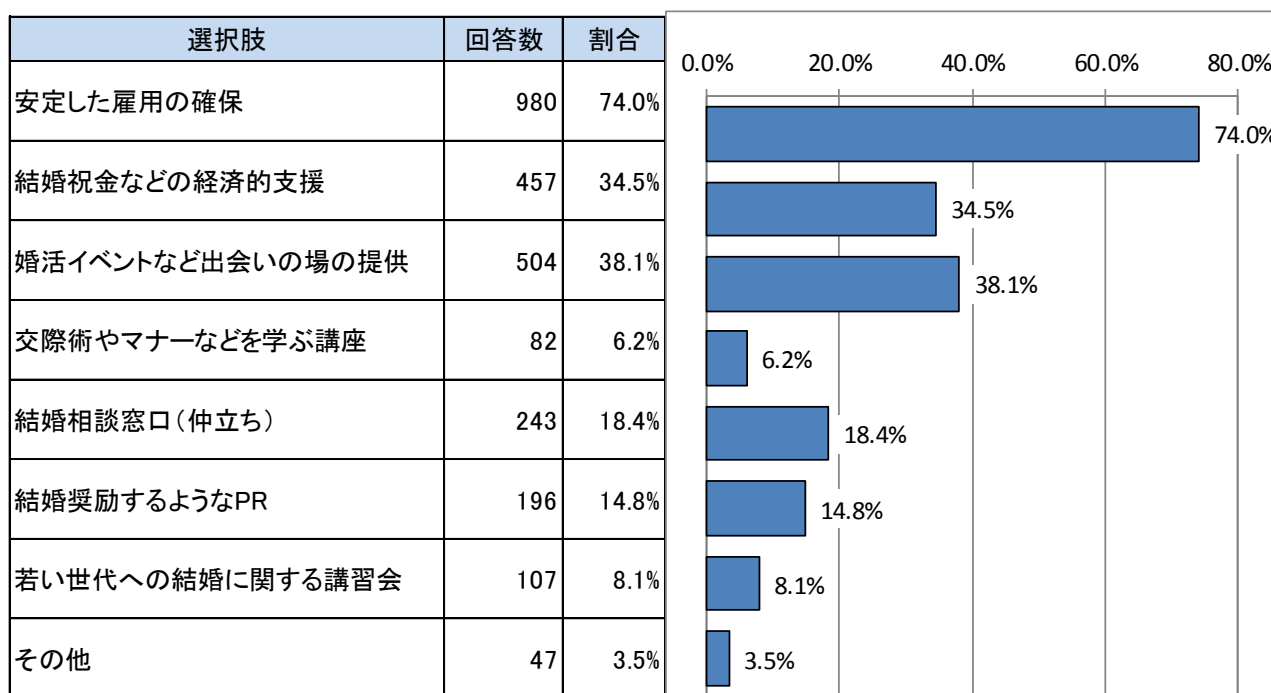
n=1,030

「理想的な子どもの数」が「現在の子どもの数」よりも多い理由は、「子育てや教育にお金がかかる」と回答した割合が 26.0%と最も高く、他の項目よりも非常に高い結果となりました。

(2)結婚・子育てに関する行政支援についての調査結果

1)結婚に関する行政支援についての調査結果

問 18
結婚を支援するために、行政（市、県、国）が取り組むべき事業は何だと思えますか。3つまで選択してください。



n=1,324

結婚に関する行政支援についての調査結果としては、「安定した雇用」と回答した割合が 74.0%と最も高く、他の項目よりも非常に高い結果となりました。

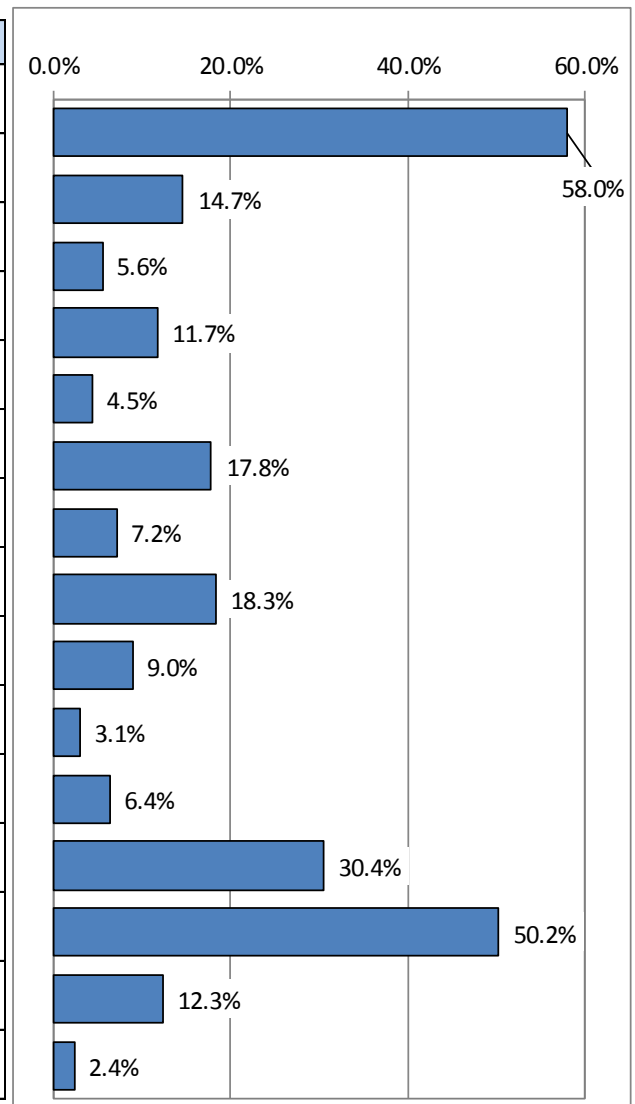
また、「婚活イベントなど出会いの場の提供」と回答した割合が 38.1%、「結婚祝い金などの経済的支援」と回答した割合が 34.5%となっています。

2)子育てに関する行政支援についての調査結果

問 19

あなたは、どのような支援・対策を行えば、子どもの数が増えると思いますか。3つまで選択してください。

選択肢	回答数	割合
安定した雇用の確保	768	58.0%
結婚に対する支援	194	14.7%
妊娠・出産に関する情報提供	74	5.6%
不妊治療などへの支援	155	11.7%
乳幼児の保健指導や育児相談の充実	59	4.5%
小児医療体制など子どもの健康支援	236	17.8%
子どもが遊べる場所の整備	95	7.2%
保育所等の整備	242	18.3%
放課後児童クラブ(学童保育)の整備	119	9.0%
教育環境の整備	41	3.1%
子育てに適した住宅の供給	85	6.4%
子育てしやすい職場環境の整備	403	30.4%
子育てに伴う経済的負担の軽減	664	50.2%
子育てと仕事の両立意識の普及啓発	163	12.3%
その他	32	2.4%



n=1,324

子育てに関する行政支援についての調査結果としては、「安定した雇用の確保」と回答した割合が 58.0%と最も高く、結婚に関する行政支援についての調査と同様の結果となりました。

また、「安定した雇用の確保」に次いで、「子育てに伴う経済的負担の軽減」と回答した割合が 50.2%なっています。

6 市の公共施設の利用に関する調査結果

(1) 市の公共施設の利用状況調査結果

問 20

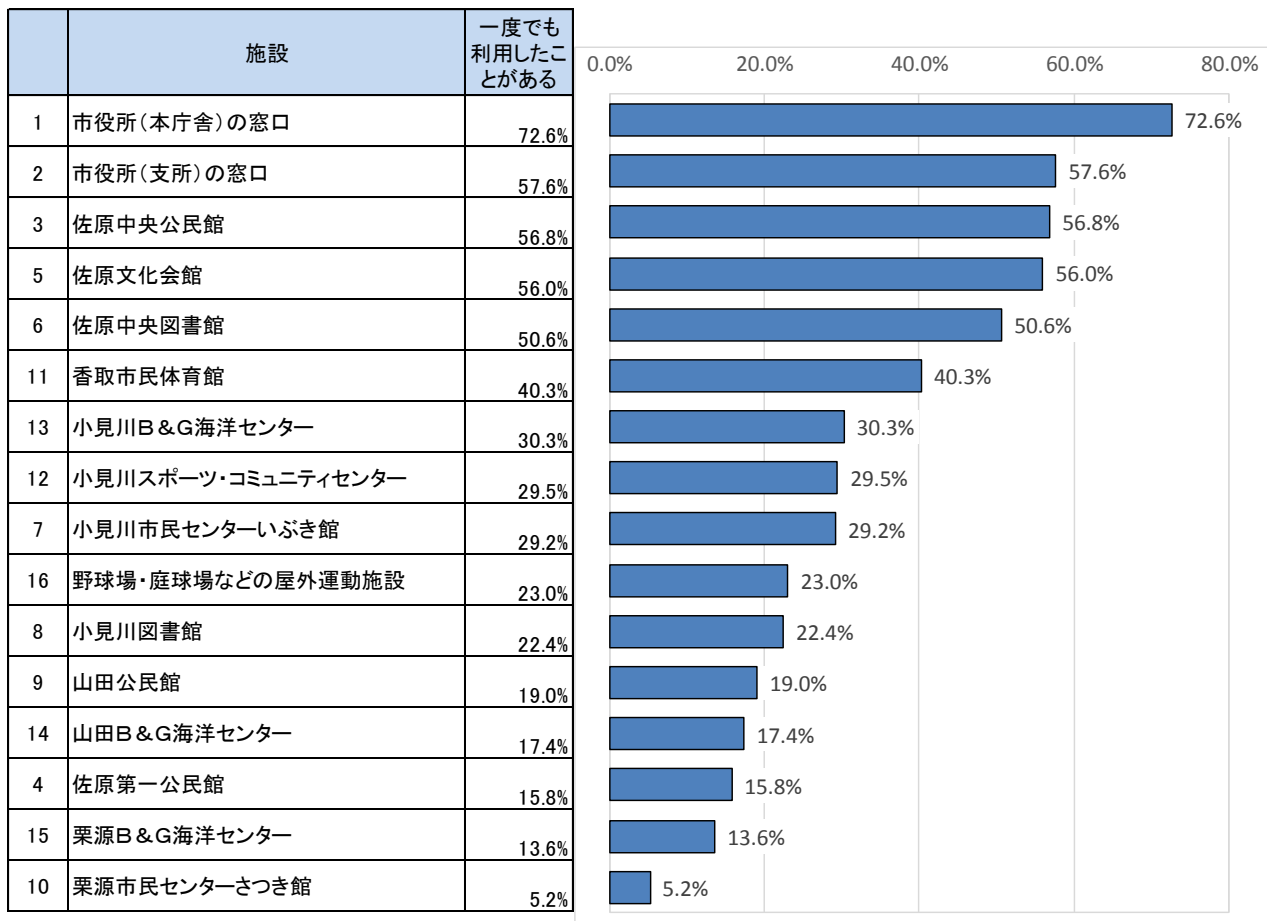
次に示す香取市の公共施設について、あなたはどの程度利用していますか。

	施設	よく利用している (月に1回程度)	たまに利用する (年に数回程度)	過去に利用したこ とがある	利用したことが ない	無回答
1	市役所(本庁舎)の窓口	4.5%	40.3%	27.8%	23.4%	4.0%
2	市役所(支所)の窓口	4.6%	33.5%	19.6%	36.2%	6.2%
3	佐原中央公民館	3.1%	13.8%	39.9%	37.8%	5.4%
4	佐原第一公民館	0.2%	2.2%	13.4%	78.2%	6.0%
5	佐原文化会館	0.6%	10.9%	44.5%	38.6%	5.4%
6	佐原中央図書館	5.2%	11.0%	34.4%	43.6%	5.8%
7	小見川市民センターいぶき館	1.7%	9.8%	17.7%	65.5%	5.4%
8	小見川図書館	3.6%	5.9%	12.9%	72.2%	5.4%
9	山田公民館	0.8%	5.4%	12.8%	75.5%	5.4%
10	栗源市民センターさつき館	0.3%	1.6%	3.3%	89.0%	5.7%
11	香取市民体育館	0.8%	6.2%	33.2%	53.9%	5.8%
12	小見川スポーツ・コミュニティセンター	1.3%	5.1%	23.0%	65.1%	5.4%
13	小見川B&G海洋センター	0.5%	3.0%	26.7%	64.3%	5.4%
14	山田B&G海洋センター	0.2%	2.3%	14.9%	77.0%	5.6%
15	栗源B&G海洋センター	0.2%	1.4%	12.1%	80.7%	5.7%
16	野球場・庭球場などの屋外運動施設	1.1%	2.6%	19.3%	71.4%	5.6%

各施設 n=1,324

「よく利用している」と回答した割合が最も高い施設は、「佐原中央図書館」で5.2%となっています。

以下では、「よく利用している」「たまに利用する」「過去に利用したことがある」を合計し、一度でも利用したことがあるとされた割合の高い順に利用状況を示しています。



「よく利用している」「たまに利用する」「過去に利用したことがある」を合計すると、最も利用度の高い施設は「市役所(本庁舎)の窓口」で72.6%となっています。一度でも利用したことがあると回答された割合が50%を超える施設は、「市役所(本庁舎)の窓口」「市役所(支所)の窓口」「佐原中央公民館」「佐原文化会館」「佐原中央図書館」となっています。

【参考】回答者の居住地

	佐原地域	小見川地域	山田地域	栗源地域	無回答
居住地	51.3%	30.9%	11.3%	4.6%	1.9%

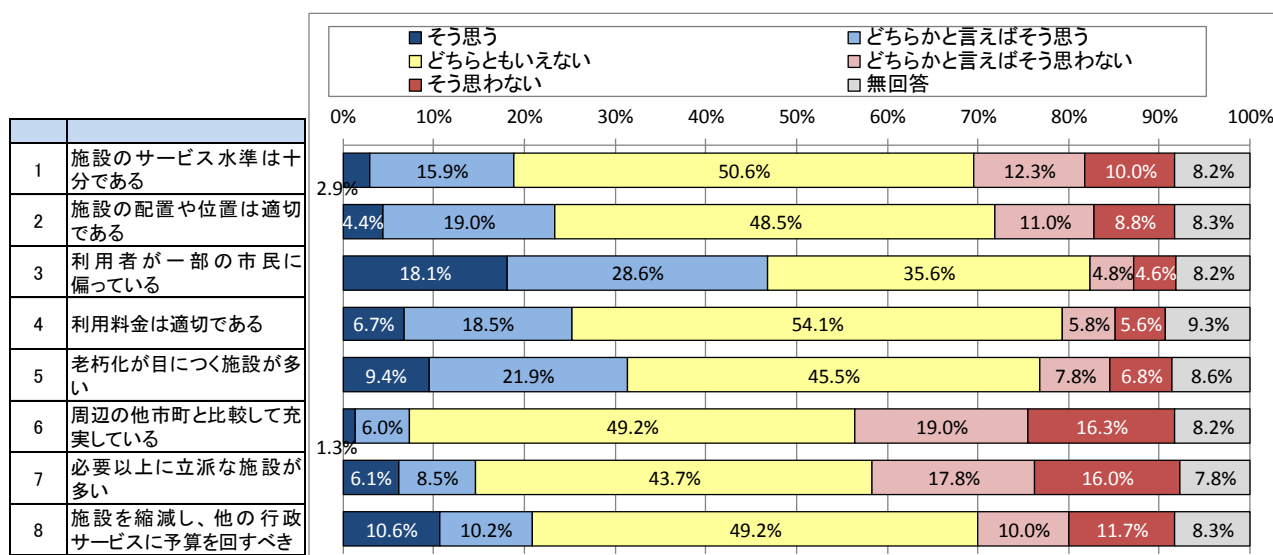
(2) 市の公共施設サービス全般に関する調査結果

問 21

公共施設サービス全般について、あなたはどのように考えますか。

		そう思う	どちらかと言え ばそう思う	どちらともいえ ない	どちらかと言え ばそう思わない	そう思わない	無回答
1	施設のサービス水準は十分である	2.9%	15.9%	50.6%	12.3%	10.0%	8.2%
2	施設の配置や位置は適切である	4.4%	19.0%	48.5%	11.0%	8.8%	8.3%
3	利用者が一部の市民に偏っている	18.1%	28.6%	35.6%	4.8%	4.6%	8.2%
4	利用料金は適切である	6.7%	18.5%	54.1%	5.8%	5.6%	9.3%
5	老朽化が目につく施設が多い	9.4%	21.9%	45.5%	7.8%	6.8%	8.6%
6	周辺の他市町と比較して充実している	1.3%	6.0%	49.2%	19.0%	16.3%	8.2%
7	必要以上に立派な施設が多い	6.1%	8.5%	43.7%	17.8%	16.0%	7.8%
8	施設を縮減し、他の行政サービスに予算を回すべき	10.6%	10.2%	49.2%	10.0%	11.7%	8.3%

各項目 n=1,324



各項目 n=1,324

【1 施設のサービス水準の十分さについて】

「どちらともいえない」が過半数を占めています。また、サービス水準が十分である（「そう思う」と「どちらかと言えればそう思う」の合計）と回答した割合が18.8%、サービス水準が十分ではない（「どちらかと言えればそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が22.3%となっており、十分ではないと回答した割合が3.5%上回っています。

【2 施設の配置や位置の適切さについて】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 48.5%となっています。また、配置や位置が適切である（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 23.4%、配置や位置が適切ではない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 19.8%となっており、配置や位置が適切であると回答した割合が 3.6 上回っています。

【3 利用者の偏向について】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 35.6%となっています。また、利用者が一部の市民に偏っている（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 46.7%と半数近く、利用者が一部の市民に偏っているとは思わない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 9.4%となっており、利用者が一部の市民に偏っていると回答した割合が 37.3%上回っています。

【4 利用料金の適切さについて】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 54.1%となっています。また、利用料金は適切である（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 25.2%、利用料金は適切ではない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 11.4%となっており、利用料金は適切であると回答した割合が 13.8%上回っています。

【5 施設の老朽化について】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 45.5%となっています。また、老朽化が目につく施設が多い（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 31.3%、老朽化が目につく施設が多いとは思わない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 14.6%となっており、老朽化が目につく施設が多いと回答した割合が 16.7%上回っています。

【6 周辺の外市町村との比較について】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 49.2%となっています。また、周辺の外市町村と比較して充実している（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 7.3%と一割に満たない結果となっており、周辺の外市町村と比較して充実しているとは思わない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 35.3%となっており、周辺の外市町村と比較して充実しているとは思わないと回答した割合が 28.0%上回っています。

【7 施設の過剰さについて】

「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 43.7%となっています。また、必要以上に立派な施設が多い（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 14.6%、必要以上に立派な施設が多いとは思わない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 33.8%となっており、必要以上に立派な施設が多いとは思わないと回答した割合が 19.2%上回っています。

【8 施設を縮減し、他の行政サービス予算に回すべきかについて】

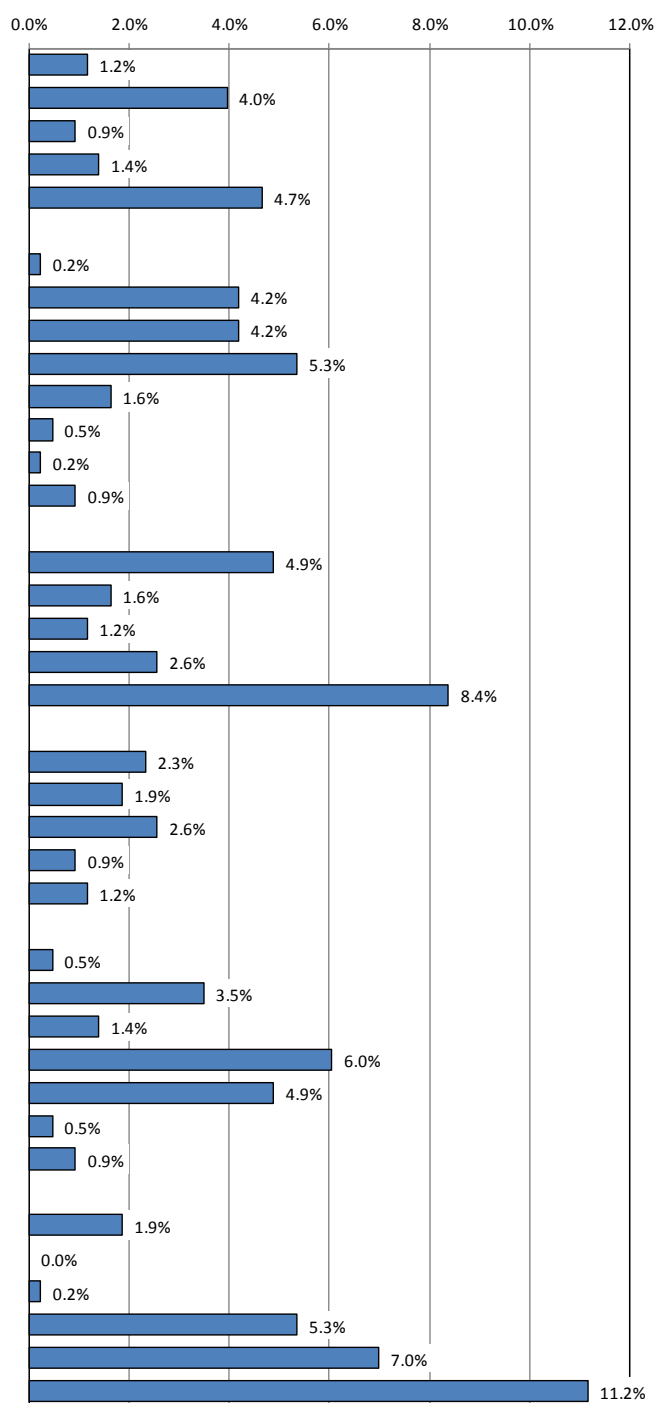
「どちらともいえない」と回答した割合が最も高く 49.2%となっています。また、施設を縮減し、他の行政サービス予算に回すべき（「そう思う」と「どちらかと言えばそう思う」の合計）と回答した割合が 20.8%、施設を縮減し、他の行政サービス予算に回すべきとは思わない（「どちらかと言えばそう思わない」と「そう思わない」の合計）と回答した割合が 21.7%となっており、施設を縮減し、他の行政サービス予算に回すべきか否かについてはほぼ同程度となっています。

7 自由意見のまとめ

下表は、アンケート調査票の自由意見欄に記入された内容を香取市の現在の施策別にまとめたものです。

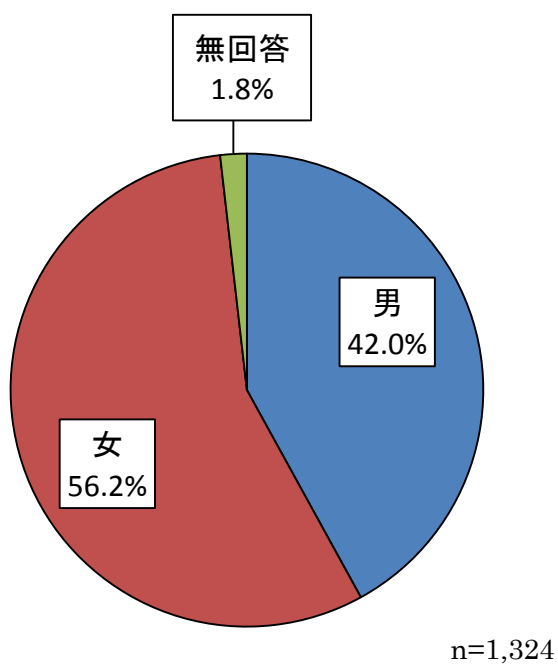
今回のアンケート調査では、合計 302 名（全体の 22.8%）からご意見をいただきました。なお、複数の分野にわたる意見については重複カウントしているため、意見総数と一致しません。

施策	意見数	割合
産業経済の振興		
1 農林畜産業の振興	5	1.2%
2 商業の振興	17	4.0%
3 工業・企業誘致の振興	4	0.9%
4 観光の振興	6	1.4%
5 雇用の機会・労働環境の向上	20	4.7%
生活・環境の向上		
6 自然環境の保全	1	0.2%
7 廃棄物処理・省資源対策の推進	18	4.2%
8 公園・緑地・水辺空間の整備	18	4.2%
9 交通安全対策の推進	23	5.3%
10 防犯対策の推進	7	1.6%
11 消防・救急体制の充実	2	0.5%
12 地域防災体制の構築	1	0.2%
13 市民相談・消費者相談の充実	4	0.9%
健康・福祉の充実		
14 子育て支援の充実	21	4.9%
15 高齢者福祉の充実	7	1.6%
16 障害者福祉の充実	5	1.2%
17 健康づくり体制の充実	11	2.6%
18 地域医療体制の充実	36	8.4%
教育・文化の推進		
19 学校教育の充実	10	2.3%
20 青少年育成の充実	8	1.9%
21 生涯学習（文化・芸術）活動の推進	11	2.6%
22 スポーツ活動の推進	4	0.9%
23 歴史・文化の継承と保存	5	1.2%
都市基盤の整備		
24 土地（大規模未利用地）利用の推進	2	0.5%
25 市街地の整備と歴史的景観の保存	15	3.5%
26 居住環境の整備	6	1.4%
27 道路網の整備	26	6.0%
28 公共交通体制の整備	21	4.9%
29 上水道の整備	2	0.5%
30 下水道の整備	4	0.9%
市民参画・行政の取組		
31 市民協働によるまちづくりの推進	8	1.9%
32 人権・男女共同参画施策の推進	0	0.0%
33 国際交流・地域間交流の推進	1	0.2%
34 市民サービス（窓口）の充実	23	5.3%
35 行政の広報活動の充実	30	7.0%
36 行財政改革の推進	48	11.2%
合計	430	100.0%

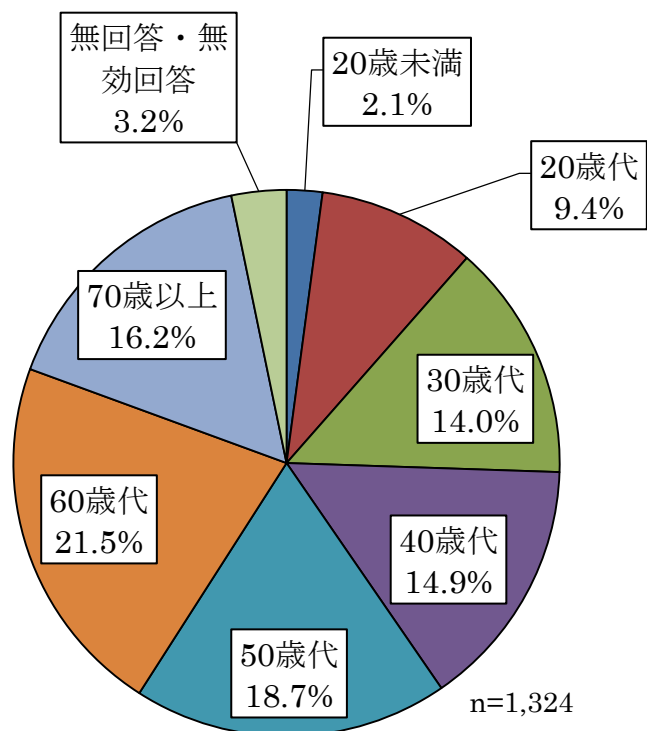


8 回答者の属性

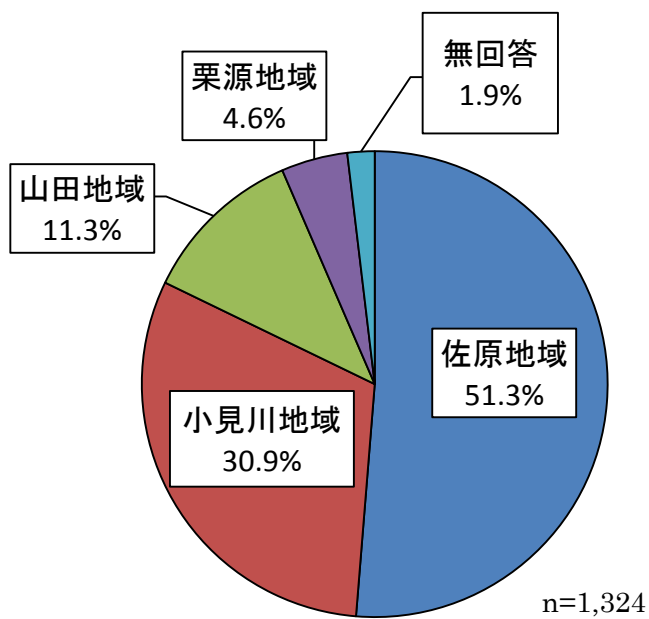
i) 性別



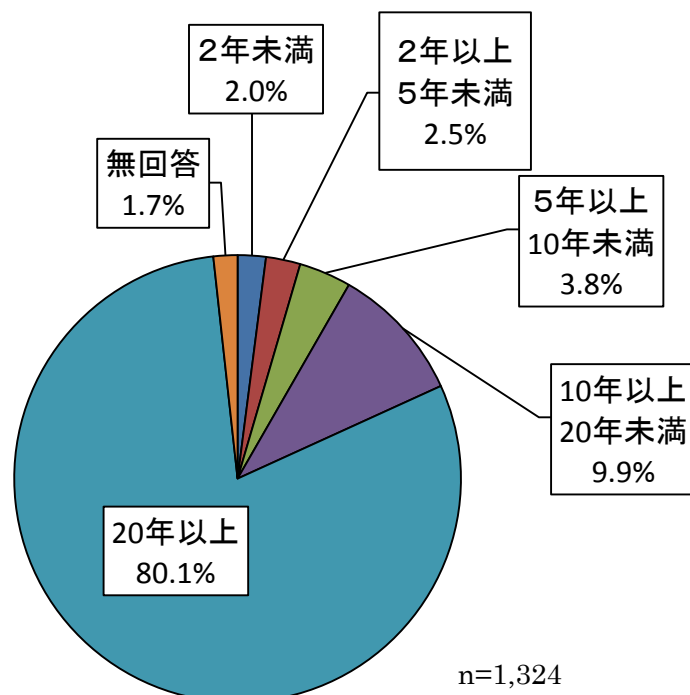
ii) 年代



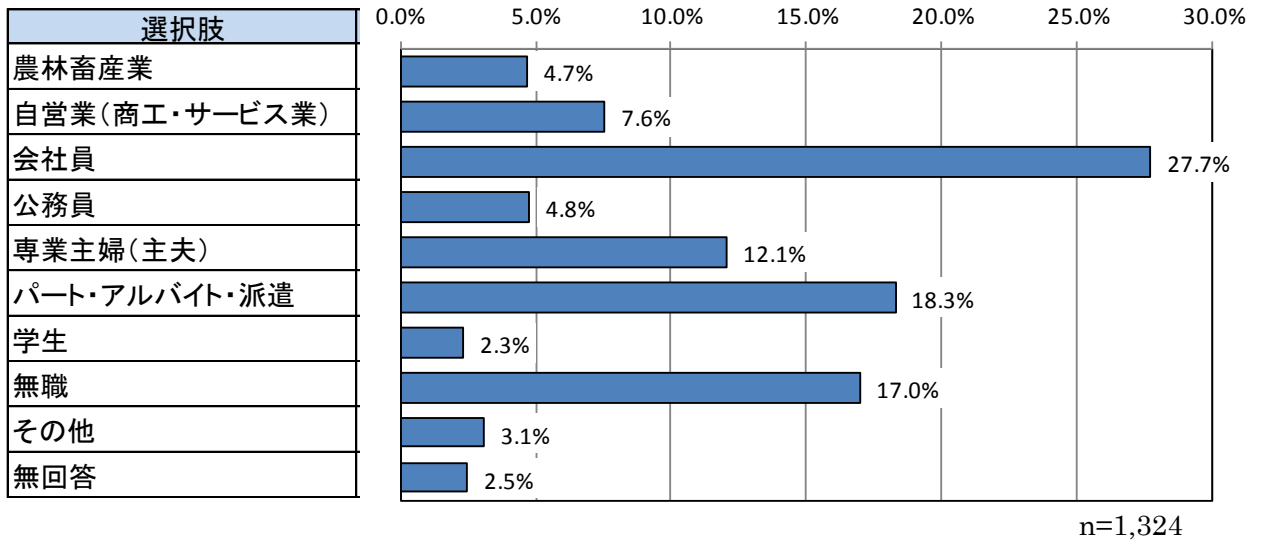
iii) 居住地



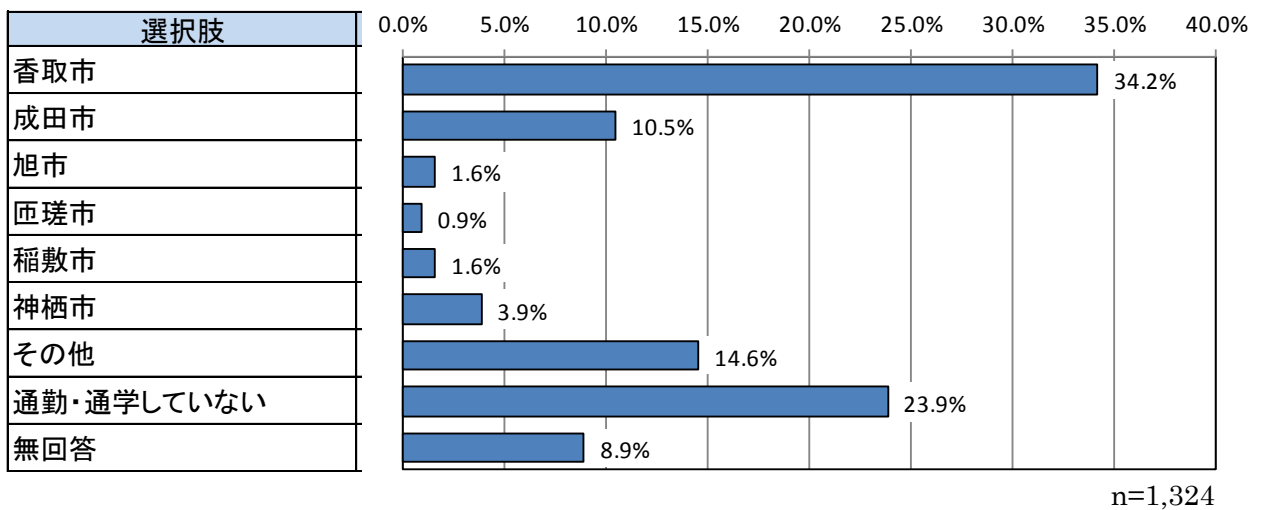
iv) 居住年数



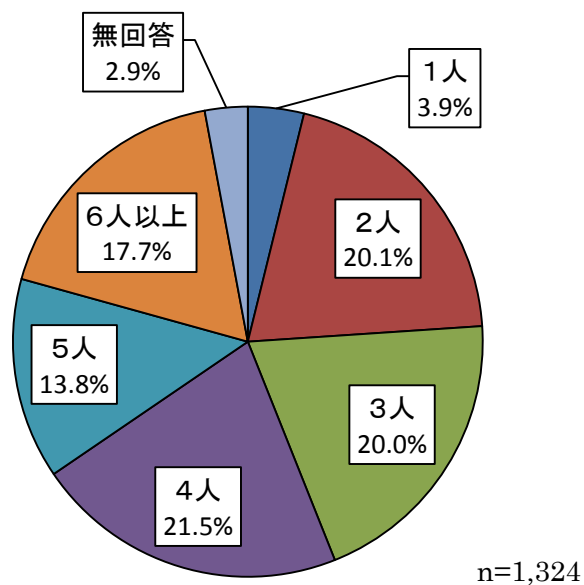
v) 職業



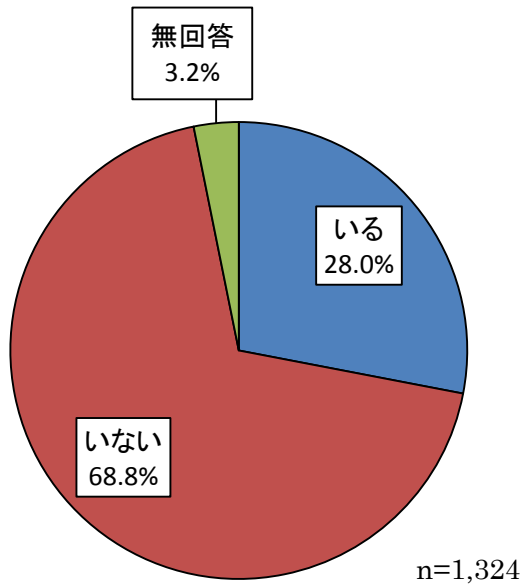
vi) 通勤・通学地



vii) 家族の人数 (自身含む)

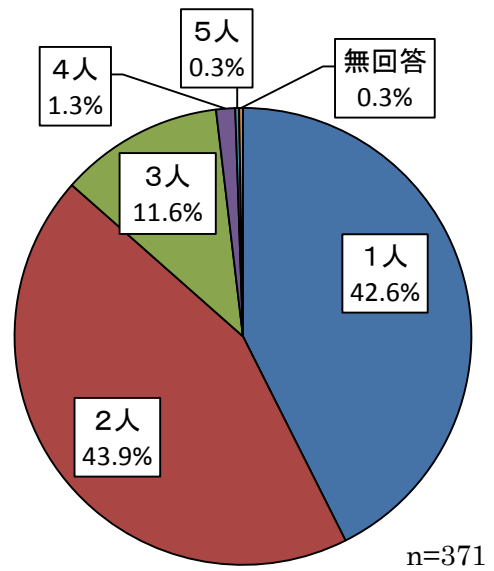


viii- i) 子どもの有無



viii- ii) 子どもの人数

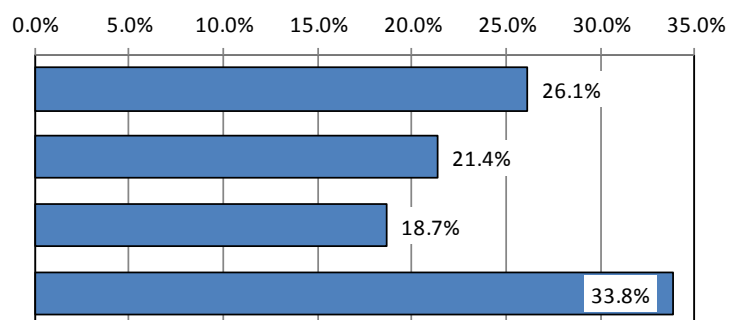
子どもが「いる」と回答した市民のうち、子どもの人数別の割合は以下の通りです。



viii- iii) 子どもの年代

子どもがいると回答した市民のうち、「小学生未満」「小学生」「中学生」「高校生以上」の4つの年代に分けたときの、各年代の子どもがいる市民の割合は以下の通りです。

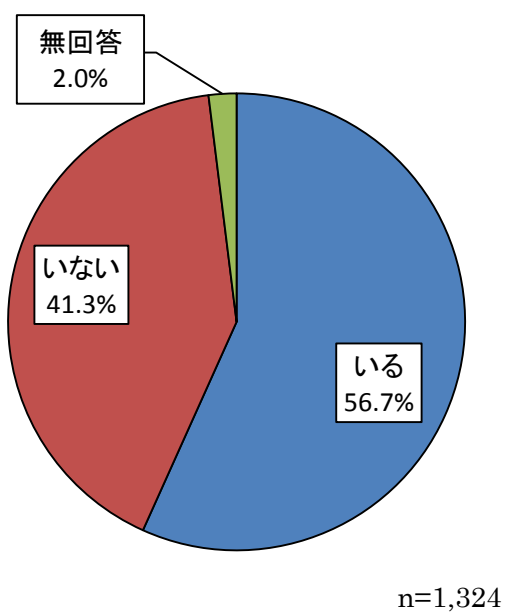
選択肢	回答数	割合
小学生未満	126	26.1%
小学生	103	21.4%
中学生	90	18.7%
高校生以上	163	33.8%



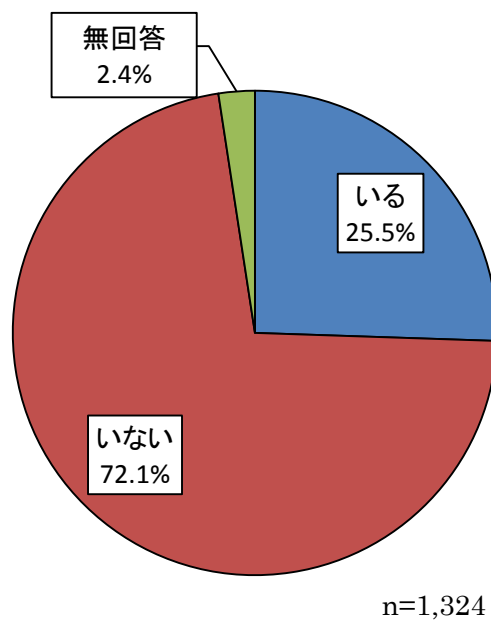
n=371

注) 重複回答があるため、合計が100%にならない。

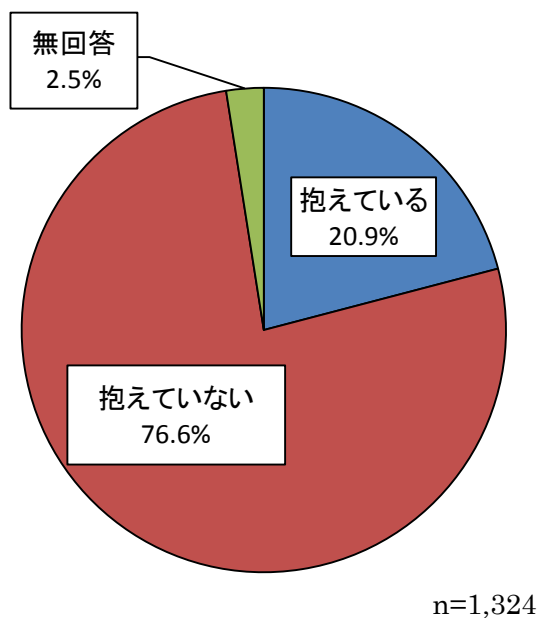
ix) 同居家族における高齢者の有無



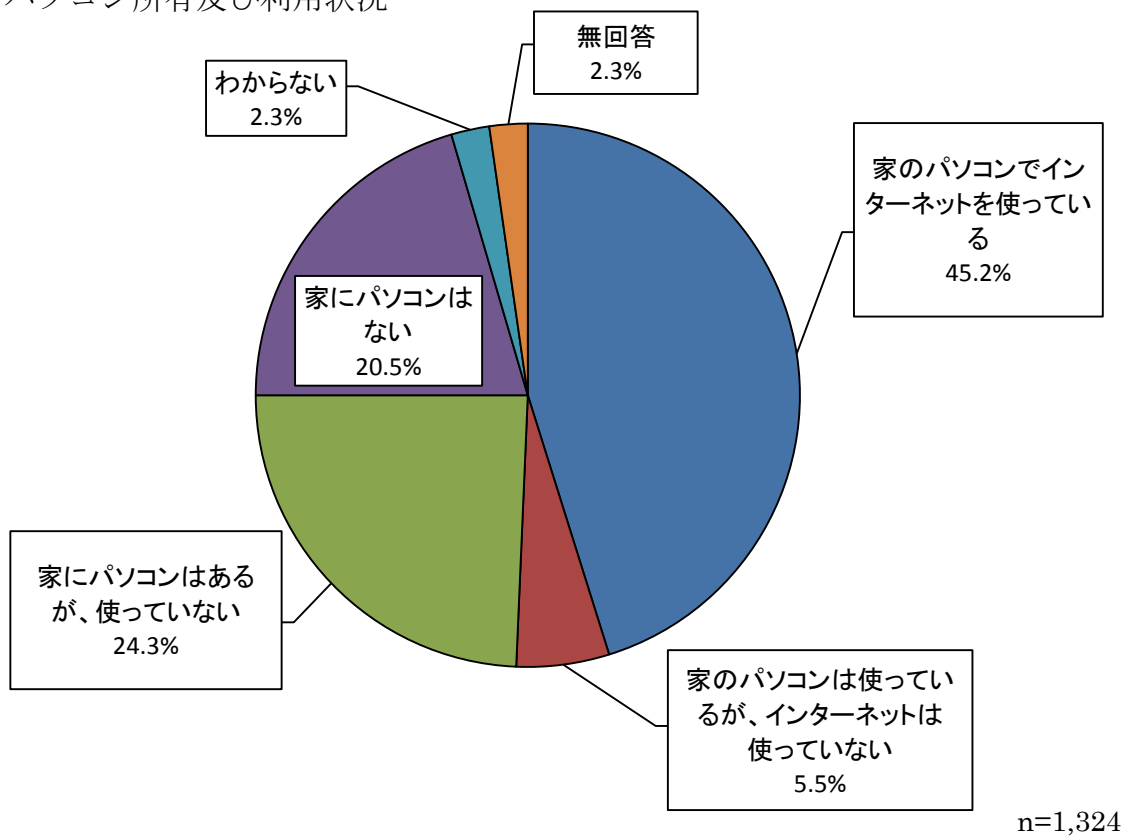
x) 同居家族の病気や障害の有無



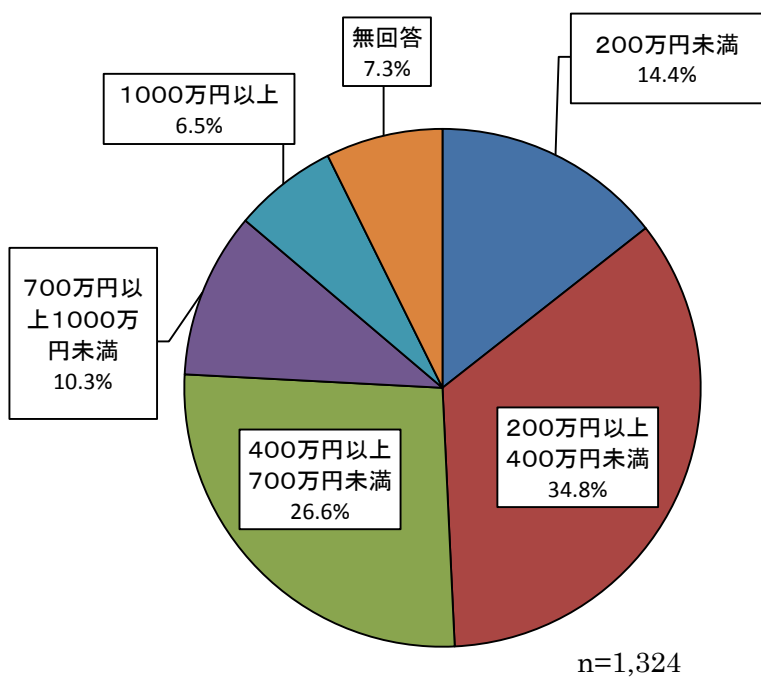
x i) 自身の病気や障害の有無



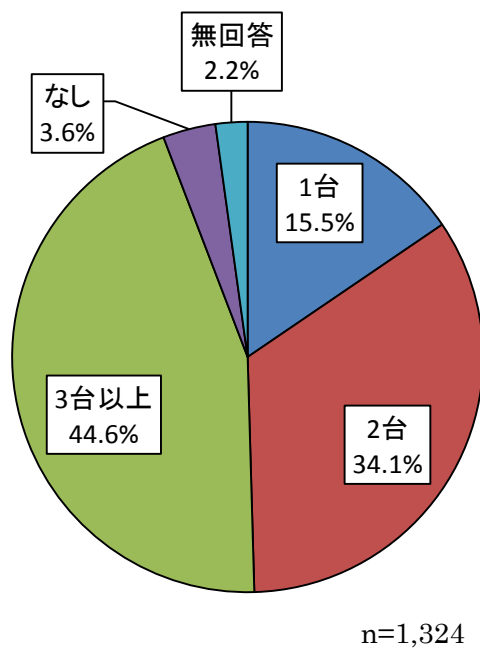
x ii) パソコン所有及び利用状況



x iii) 世帯年収



x iv) 車の所有状況



第3 資料

○市民意識調査 調査票



平成27年度 「香取市 市民意識調査」のお願い

市民の皆様には、日頃より、市政に対し、ご理解とご協力をいただいておりますことに心よりお礼申し上げます。

さて、市では「地方創生」の取組の一つである①安定した雇用の創出、②地方へのひとの流れの創出、③若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえるための支援などにより、地域の活性化を目指す「香取市まち・ひと・しごと創生総合戦略（仮）」の策定を進めております。

そこで、市内にお住まいの皆様が、市政に対しどのようなご意見、ご要望を持ち、日頃どのように暮らしていらっしゃるかをお伺いするため「香取市 市民意識調査」を実施いたします。

皆様のご意見は、戦略策定の貴重な資料として、また、今後の市政運営の資料として活用させていただきますので、ご多用のところお手数をおかけいたしますが、本調査にご協力くださいますようお願いいたします。

平成27年5月7日

香取市長 宇野成一

記入上の注意

- 1 お送りした**あて名のご本人**がお答えください。氏名は記入しないでください。
- 2 ご回答いただいた内容は、個人が特定できないように、全て統計的に処理いたします。
- 3 何らかの事情により、ご本人が記入できない場合には、ご本人の意思を反映してご家族の方などが記入してください。
- 4 記入が終わりましたら、同封の返信用封筒に入れて、**平成27年5月22日(金)**までに郵便ポストに投函してください。**(切手は不要です)**
- 5 調査の結果は、「広報かとり」や「香取市ホームページ」などで公表いたします。
- 6 記入にあたって不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 〒287-8501 香取市佐原口2127
香取市役所 総務企画部 企画政策課 政策班
TEL : 0478-50-1206 FAX : 0478-52-4566
E-mail : seisaku@city.katori.lg.jp

◆「香取市の住みやすさ」についてお聞きします

問1 香取市の住みやすさについてどう思われますか？
あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 住みよい	2 まあ住みよい
3 どちらともいえない	4 どちらかといえば住みにくい
5 住みにくい	6 わからない

1 または 2 を選んだ方は、問 2-1 へ

4 または 5 を選んだ方は、問 2-2 へ

問 2-1 「香取市が住みよい」と感じる理由は何ですか？
次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1 買い物が便利
2 市内の移動（公共交通）が便利
3 市外への移動（公共交通）が便利
4 道路事情が良い
5 医療や福祉体制が充実している
6 子育て支援が充実している
7 教育環境が良い
8 町並みが良い
9 自然が多い
10 魅力的な職場がある
11 近所づきあいが良い
12 余暇が楽しめる
13 歴史・文化に愛着がある
14 その他
()

問 2-2 「香取市が住みにくい」と感じる理由は何ですか？
次の中から3つまで選んで番号に○をつけてください。

1 買い物が不便
2 市内の移動（公共交通）が不便
3 市外への移動（公共交通）が不便
4 道路事情が悪い
5 医療や福祉体制が不十分
6 子育て支援が不十分
7 教育環境が悪い
8 町並みが悪い
9 自然が少ない
10 魅力的な職場がない
11 近所づきあいが難しい
12 余暇が楽しめない
13 歴史・文化に愛着を持ってない
14 その他
()

問3 これからも今の場所に住み続けたいと思いますか？
あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

1 今の場所に住み続けたい	2 市内へ引っ越したい
3 市外へ引っ越したい	4 わからない

◆「香取市への愛着」についてお聞きします

問4 香取市に愛着をもっていますか？

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|-------------|------------|
| 1 愛着がある | 2 やや愛着がある |
| 3 どちらともいえない | 4 あまり愛着がない |
| 5 愛着がない | 6 わからない |

問5 香取市にどのようなイメージをもっていますか？

あてはまる番号を3つまで選んで○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1 歴史的な町並みや香取神宮などの歴史と伝統文化に包まれたまち |
| 2 観光資源が豊富にある観光客で賑うまち |
| 3 田園風景や里山景観など豊かな自然環境に恵まれたまち |
| 4 気候が温暖で生活しやすい環境であるまち |
| 5 有名な祭事や各種イベントなど活気あるまち |
| 6 新鮮でおいしい農産物など農業が盛んなまち |
| 7 住環境が良く快適な生活を送れるまち |
| 8 成田国際空港と至近距離にある国際的なまち |
| 9 市民の人情や気質の良い、つながりのあるまち |
| 10 外から来た人を温かく受け入れる、おもてなしとつながりがあるまち |
| 11 その他 () |

◆市の施策についてお聞きします

問8 次に示す現在の香取市の取り組みについて、あなたはどの程度満足していますか？

1～36の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	満 足	ま あ 満 足	ど ち ら と も い え な い	や や 不 満	不 満	わ か ら な い 意 見 な し
記入例) 農林畜産業の振興	5	(4)	3	2	1	0

産業経済の振興						
1 農林畜産業の振興	5	4	3	2	1	0
2 商業の振興	5	4	3	2	1	0
3 工業・企業誘致の振興	5	4	3	2	1	0
4 観光の振興	5	4	3	2	1	0
5 雇用の機会・労働環境の向上	5	4	3	2	1	0
生活・環境の向上						
6 自然環境の保全	5	4	3	2	1	0
7 廃棄物処理・省資源対策の推進	5	4	3	2	1	0
8 公園・緑地・水辺空間の整備	5	4	3	2	1	0
9 交通安全対策の推進	5	4	3	2	1	0
10 防犯対策の推進	5	4	3	2	1	0
11 消防・救急体制の充実	5	4	3	2	1	0
12 地域防災体制の構築	5	4	3	2	1	0
13 市民相談・消費者相談の充実	5	4	3	2	1	0
健康・福祉の充実						
14 子育て支援の充実	5	4	3	2	1	0
15 高齢者福祉の充実	5	4	3	2	1	0
16 障害者福祉の充実	5	4	3	2	1	0
17 健康づくり体制の充実	5	4	3	2	1	0

	満足	まあ満足	どちらとも いえない	やや不満	不満	わからない 意見なし
18 地域医療体制の充実	5	4	3	2	1	0
教育・文化の推進						
19 学校教育の充実	5	4	3	2	1	0
20 青少年育成の充実	5	4	3	2	1	0
21 生涯学習（文化・芸術）活動の推進	5	4	3	2	1	0
22 スポーツ活動の推進	5	4	3	2	1	0
23 歴史・文化の継承と保存	5	4	3	2	1	0
都市基盤の整備						
24 土地（大規模未利用地）利用の推進	5	4	3	2	1	0
25 市街地の整備と歴史的景観の保存	5	4	3	2	1	0
26 居住環境の整備	5	4	3	2	1	0
27 道路網の整備	5	4	3	2	1	0
28 公共交通体制の整備	5	4	3	2	1	0
29 上水道の整備	5	4	3	2	1	0
30 下水道の整備	5	4	3	2	1	0
市民参画・行政の取組						
31 市民協働によるまちづくりの推進	5	4	3	2	1	0
32 人権・男女共同参画施策の推進	5	4	3	2	1	0
33 国際交流・地域間交流の推進	5	4	3	2	1	0
34 市民サービス（窓口）の充実	5	4	3	2	1	0
35 行政の広報活動の充実	5	4	3	2	1	0
36 行財政改革の推進	5	4	3	2	1	0

問9 次に示す項目のうち、今後の香取市のまちづくりにとって、何が重要だと思いますか？
重要だと思うものを5つまで選んで、番号に○をつけてください。

1 記入例) 農林畜産業に活気あふれるまち	② 記入例) 商業に活気あふれるまち
1 農林畜産業に活気あふれるまち	19 質の高い学校教育が受けられるまち
2 商業に活気あふれるまち	20 青少年が心身ともに健全に育つまち
3 企業誘致が進み工業の盛んなまち	21 多様な学習機会（文化・芸術）が提供されるまち
4 観光客で賑うまち	22 スポーツ活動ができるまち
5 雇用の機会が充実し、また、労働環境の良好な職場の多いまち	23 歴史・文化を次世代へ継承するまち
6 良好な自然環境にあふれるまち	24 調和のとれた土地利用の進むまち
7 省資源化・資源循環を進めるまち	25 市街地の整備と歴史的景観が共存するまち
8 公園・緑地・水辺など親しみやすい空間にあふれるまち	26 居住環境が快適なまち
9 歩行者と車が安心して通行できるまち	27 利便性の高い道路網が整備されたまち
10 防犯対策が充実した治安のよいまち	28 利便性の高い公共交通体制の整ったまち
11 消防・救急体制が充実したまち	29 安心して水を使うことができるまち
12 災害に強い安全なまち	30 下水道が整備されたまち
13 安心して消費生活をおくれるまち	31 市民と行政の協働が盛んなまち
14 安心して子育てができるまち	32 人権や男女の違いを尊重するまち
15 高齢者が安心して暮らすことができるまち	33 国際交流や他地域との交流が盛んなまち
16 障害者が安心して暮らすことができるまち	34 窓口サービスが充実したまち
17 健康づくりのための支援が充実したまち	35 行政からの情報が充実したまち
18 安心して医療が受けられるまち	36 行財政改革が進むまち

問 10 あなたは、香取市が実施している以下の取り組みについて、どの程度ご存知ですか？

1～12の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	知 り な い	知 り な い が 利 用 し た こ と	知 り な い が 利 用 し た こ と	知 り な い が 利 用 し た こ と	知 り な い が 利 用 し た こ と	知 り な い
記入例) 空き店舗対策事業補助金		5	④	3	2	1
《移住・定住促進事業》						
1 空き店舗対策事業補助金		5	4	3	2	1
2 中小企業資金融資制度		5	4	3	2	1
3 農業後継者新規就農助成金		5	4	3	2	1
4 かとり縁結び婚活支援事業		5	4	3	2	1
《子育て支援事業》						
5 子ども医療費助成事業		5	4	3	2	1
6 一時預かり保育		5	4	3	2	1
7 放課後児童クラブ		5	4	3	2	1
8 ファミリーサポートセンター		5	4	3	2	1
《その他主要事業》						
9 健康医療電話相談サービス事業		5	4	3	2	1
10 循環バス運行事業		5	4	3	2	1
11 乗合タクシー運行事業		5	4	3	2	1
12 市民協働まちづくり活動事業 (住民自治協議会活動支援)		5	4	3	2	1

◆日常生活についてお聞きします

問11 あなたは、日常の生活をどのように行動していますか？

1～6の項目ごとに、あてはまるおもな生活圏の番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	香取市	成田市	旭市	神栖市	稲敷市	潮来市	その他
1 食料品の購入	1	2	3	4	5	6	7
2 衣料品・日用品の購入	1	2	3	4	5	6	7
3 家具・家電製品の購入	1	2	3	4	5	6	7
4 レストランなどでの外食・宴会	1	2	3	4	5	6	7
5 娯楽施設などの利用	1	2	3	4	5	6	7
6 治療・通院	1	2	3	4	5	6	7

問12 あなたは、居住地を選択・決定する際、何が重要だと思いますか？

1～8の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	とても重要視する	重要視する	やや重要視する	あまり重要視しない	重要視しない
1 通勤・通学に便利である	5	4	3	2	1
2 働く場所が近くにある	5	4	3	2	1
3 買い物が便利である	5	4	3	2	1
4 教育環境が充実している	5	4	3	2	1
5 保健・医療・福祉が充実している	5	4	3	2	1
6 防災上安全と感じられる	5	4	3	2	1
7 自然環境が豊かである	5	4	3	2	1
8 都会的な環境である	5	4	3	2	1

◆結婚・子育てに対する考え方についてお聞きします

問13 あなたは、現在結婚していますか？

あてはまる番号を1つ選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------|----------|
| 1 結婚している（既婚） | 2 独身（未婚） |
| 3 独身（結婚歴あり） | |

《問13で、2または3を選択した方にお伺いします。》

問14 結婚に関するあなたのお考えに近いものを1つ選び、○をつけてください。

- | |
|------------------------------|
| 1 条件が整えば結婚したい |
| 2 ある程度の年齢までには結婚するつもりである |
| 3 理想的な相手が見つかるまでは結婚しなくてもかまわない |
| 4 結婚するつもりはない |

《問13で、2または3を選択した方にお伺いします。》

問15 結婚しない理由はなんですか？

あなたのお考えに近いものを3つまで選び、○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1 結婚したいと思える相手がいない | 2 家族を養うほどの収入がない |
| 3 精神的に自由でいられる | 4 経済的な自由がある |
| 5 異性とうまくつきあえない | 6 仕事（学業）に専念したい |
| 7 結婚資金が足りない | 8 まだ若すぎる |
| 9 その他（ | ） |

《問13で、1または3を選択した方にお伺いします。》

問16 あなたにとって、現在のお子さんの数、理想的な子どもの数は何人ですか？

あてはまる番号をそれぞれ1つ選んで○をつけてください。

現在の子どもの数（1つ選んで○）

- | | | |
|------|--------|------|
| 1 0人 | 2 1人 | 3 2人 |
| 4 3人 | 5 4人以上 | |

理想的な子どもの数（1つ選んで○）

- | | | |
|------|--------|------|
| 1 0人 | 2 1人 | 3 2人 |
| 4 3人 | 5 4人以上 | |

《問16で、「理想的な子どもの数」が、「現在の子どもの数」より多い方にお伺いします。》

問17 「理想的な子どもの数」が、「現在の子どもの数」より多い理由はなんですか？

あなたのお考えに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 子育てや教育にお金がかかる | 2 住居が狭い |
| 3 自分の仕事に差し支える | 4 子育てを手助けする人がいない |
| 5 子どもがのびのび育つ環境ではない | 6 自分や夫婦の生活を大切にしたい |
| 7 高齢出産になるから | 8 健康上の理由 |
| 9 育児の心理的・肉体的負担が大きい | 10 ほしいけどもできない |
| 11 配偶者の協力が得られない | 12 その他 () |

問18 結婚を支援するために、行政（市、県、国）が取り組むべき事業は何だと思えますか？

あなたのお考えに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 安定した雇用の確保 | 2 結婚祝金などの経済的支援 |
| 3 婚活イベントなど出会いの場の提供 | 4 交際術やマナーなどを学ぶ講座 |
| 5 結婚相談窓口（仲立ち） | 6 結婚を奨励するようなPR |
| 7 若い世代への結婚に関する講習会 | 8 その他 () |

問19 あなたは、どのような支援・対策を行えば、子どもの数が増えると思えますか？

あなたのお考えに近いものを3つまで選んで○をつけてください。

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1 安定した雇用の確保 | 2 結婚に対する支援 |
| 3 妊娠・出産に関する情報提供 | 4 不妊治療などへの支援 |
| 5 乳幼児の保健指導や育児相談の充実 | 6 小児医療体制など子どもの健康支援 |
| 7 子どもが遊べる場所の整備 | 8 保育所等の整備 |
| 9 放課後児童クラブ（学童保育）の整備 | 10 教育環境の整備 |
| 11 子育てに適した住宅の供給 | 12 子育てしやすい職場環境の整備 |
| 13 子育てに伴う経済的負担の軽減 | 14 子育てと仕事の両立意識の普及啓発 |
| 15 その他 () | |

◆市の公共施設についてお聞きします

問20 次に示す香取市の公共施設について、あなたはどの程度利用していますか？
 1～16の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	利用頻度			
	よく利用している (月に1回程度)	たまに利用する (年に数回程度)	過去に利用した ことがある	利用したことが ない
1 市役所（本庁舎）の窓口	4	3	2	1
2 市役所（支所）の窓口	4	3	2	1
3 佐原中央公民館	4	3	2	1
4 佐原第一公民館	4	3	2	1
5 佐原文化会館	4	3	2	1
6 佐原中央図書館	4	3	2	1
7 小見川市民センターいぶき館	4	3	2	1
8 小見川図書館	4	3	2	1
9 山田公民館	4	3	2	1
10 栗源市民センターさつき館	4	3	2	1
11 香取市民体育館	4	3	2	1
12 小見川スポーツ・ コミュニティセンター	4	3	2	1
13 小見川B&G海洋センター	4	3	2	1
14 山田B&G海洋センター	4	3	2	1
15 栗源B&G海洋センター	4	3	2	1
16 野球場・庭球場などの屋外運動施設	4	3	2	1

問21 公共施設サービス全般について、あなたはどのように考えますか？

1～8の項目ごとに、あてはまる番号を1つずつ選んで○をつけてください。

	そう思う	どちらか かと思 う 言え ば そう	ど ち ら も い え な い	ど ち ら か と 言 え ば そ う 思 わ な い	そう 思 わ な い
1 施設のサービス水準は十分である	5	4	3	2	1
2 施設の配置や位置は適切である	5	4	3	2	1
3 利用者が一部の市民に偏っている	5	4	3	2	1
4 利用料金は適切である	5	4	3	2	1
5 老朽化が目につく施設が多い	5	4	3	2	1
6 周辺のお市町と比較して充実している	5	4	3	2	1
7 必要以上に立派な施設が多い	5	4	3	2	1
8 施設を縮減し、他の行政サービスに予算を回すべき	5	4	3	2	1

